

令和3年8月31日

お知らせ

公益社団法人 京都市観光協会 (DMO KYOTO)
公益財団法人 京都文化交流コンベンションビューロー

京都市観光協会データ月報 (2021年7月) について

このたび、京都市観光協会データ月報 (2021年7月) をとりまとめましたのでお知らせします。ホテル統計の対象施設数は1軒増えて合計99軒となりました。旅館統計の対象施設数は32軒です。

調査結果のポイント

ホテル統計

日本人延べ宿泊数は前年同月比 82.4%増、「まん延防止等重点措置」が解除された影響で大幅に増加

京都市内主要ホテル99施設における2021年7月の日本人延べ宿泊数は、前年同月比82.4%増となった。7月11日で「まん延防止等重点措置」が解除された影響により宿泊客が増加したと考えられる。コロナ禍前との比較(前々年同月比)でも8.1%増となった。

ただし、コロナ禍以前から調査対象となっている施設のみ(61施設)で比較すると、前年同月比は53.1%増、前々年同月比は24.0%減であり、コロナ禍前の水準を下回っている(P7)。

外国人延べ宿泊数はコロナ禍前比(前々年同月比) 99.6%減となり、16ヶ月連続でほぼゼロ状態が続く

外国人延べ宿泊数は前年同月比69.2%増となったものの、コロナ禍前との比較では99.6%減となり、外国人宿泊客がほぼゼロの状態となって16カ月が経過した(P7)。

客室稼働率は30.6%となるも、依然としてコロナ禍前の半分に満たない水準が続いている

客室稼働率は30.6%となり、4か月ぶりに30%を超えた。前年同月の19.9%からは10.7ポイント増となったものの、コロナ禍前(前々年同月)の77.1%からは46.5ポイント減となった。これは、国内他都市と比べても低い水準である(P11,16)。

1部屋当たり宿泊客数は前年同月と変わらず、1人当たり宿泊日数は増加した

1部屋当たり宿泊客数は1.50人となり前年同月と変わらない水準となった。1人当たり宿泊日数は1.56泊となり、前年同月の1.43泊から増加した(P12,13)。

客室収益指数は前年同月から上昇したが、ホテルの経営は引き続き厳しい状況

平均客室単価は10,196円となり、前年同月の10,911円からは6.6%減となった。客室収益指数(平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1室あたりの売上高に相当する)は3,120円となり、前年同月の2,171円からは上昇したが、前々年同月の10,753円と比較すると71.0%減となり、ホテルの経営は厳しい状況が続いている(P15)。

旅館統計

修学旅行が実施されたことで客室稼働率は23.5%となったものの、依然として厳しい状況

市内主要旅館における稼働率は23.5%となり、前年同月の8.8%から14.7ポイント増、前月(6月)の11.2%からは12.3ポイント増となった。6月20日に3回目の緊急事態宣言が解除され、修学旅行がようやく再開され始めたことで、一時的に需要が回復した。しかしながら、本来5~6月に最盛期を迎える修学旅行の多くが延期または中止となっており、さらに8月20日から再び緊急事態宣言が発出された事で、今後も旅館業界は厳しい状況が続くと考えられる(P17)。

7月は3軒が全日休業し、部分休業した施設も含めると販売可能客室数は本来の75%程度

7月は調査対象施設32軒中3軒が全日休業(予約停止)していた。本来販売可能であったと考えられる客室数(月間延べ約2.4万室)からすると、7月の販売可能客室数は75%程度だった。

市内主要ホテル・旅館の経営状況に関する臨時調査（修学旅行・従業員のワクチン接種状況）

修学旅行の宿泊状況は、4月～7月の実績はコロナ禍前比 89.1%減、8月以降の見込みは 43.4%増

市内主要ホテル・旅館 28 軒からの回答によると、今年 4 月～7 月までの修学旅行による宿泊利用は、2019 年度比 89.1%減と大幅に減少となった。一方で、8 月から年度末（翌年 3 月）までの見込みは同 43.4%増となった。例年であれば 5～6 月頃に実施される予定であった修学旅行が、年度後半に延期されているためだと考えられる。通年での比較では同 16.1%減であった。コロナ禍の影響で修学旅行の中止や、行き先を京都以外へ変更している学校が一定数発生しているためだと考えられる（P18）。

宿泊施設の従業員のワクチン接種完了率は半数近くに達しており、一般の接種率を上回っている

市内主要ホテル・旅館 47 軒からの回答によると、8 月上旬時点の推計では、回答施設の従業員の 44.8% がワクチン接種を完了していた。8 月後半から業界における職域接種が始まることで、接種率が高まる事が期待される（P19）。

市場環境全般

訪問意向（行こう指数）

「行こう指数」の 2021 年 7 月の値は 85.0 となり、前年同月の 84.2 からはほぼ変わらなかったものの、前月（6 月）の 59.0 からは 26.0 ポイント上昇した。「まん延防止等重点措置」が解除されたことで旅行を検討し始める動きが回復していたと考えられる（P22）。

宿泊施設数、客室数

2021 年 7 月末時点の京都市内において営業許可を受けている宿泊施設数は 3,732 件、推定客室数は 56,338 室となり、前年同月の客室数（54,536 室）からは 3.3%の増加となった（P24）。

スマートフォンの位置情報をもとに集計した市内主要地点 39 箇所における来街者数

2021 年 7 月の来街者数は、2019 年の平均値を 100 とした場合 67.8 となり、前年同月の 60.9 からは上昇したものの、前々年同月の 89.4 からは 21.6 ポイント減と、依然として低い水準である（P25）。年代別に見ると、7 月時点では 20 代若年層による活動が増えていることから、高齢者に対するワクチン接種の影響はまだ顕在化していない（P26）。

免税売上げ

市内 4 百貨店における 7 月の免税売上額は前年同月比 232.9%増となった。昨年 7 月はインバウンド蒸発の影響で免税売上額が激減していたことで、大幅な増加となった。一方で、前々年同月比では 99.6%減であり、依然として低水準が続いている（P27）。

今後の見通し

社会情勢

デルタ株の感染拡大によって、京都府では 8 月 2 日から「まん延防止等重点措置」、8 月 20 日から 4 回目の緊急事態宣言が発出された。ワクチンが普及し始め、感染者に占める 65 歳以上の割合は減少しているものの、重症者用病床使用率は上昇している。夏休み・帰省シーズンの観光需要が消失し、観光業界にとっては今後も厳しい状況が続く。なお、8 月 29 日時点の京都市内でのワクチン 2 回目の接種率は 36.7%、このうち高齢者の接種率は 82.5%となっている（P29）。

EU を中心に「ワクチンパスポート」や PCR 陰性証明書等の提示を条件とした入国制限緩和が進みつつあり、訪日への関心も高まっているものの、アメリカや中国では感染再拡大に伴い水際対策が強化されており、引き続き今後の動向には注視したい（P23）。

客室稼働率の予測

7 月時点での今後の客室稼働率の予測値は 10%台で推移する見込みである。ただし、これは感染再拡大前の予約状況による予測である為、実際には予測値を下回る可能性が高い（P11）。

予約販売価格水準

京都市内宿泊施設の客室販売価格（宿泊日の 4 週間前時点で検索）は、8 月末から 12,000 円前後で推移しており、前年同月と比較すると全体的に下落傾向にある。9 月のシルバーウィーク期間に大きく上昇する傾向は見られず、11 月の紅葉シーズンになってようやく上昇の兆しが見え始めている（P20）。

調査概要	4
(1) 全体概要.....	4
(2) 調査対象.....	4
(3) 分析数値.....	4
(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて.....	4
(5) データ分析用ダッシュボードの提供について.....	5
(6) その他.....	6
ホテル統計	7
(1) 主要指標の一覧.....	7
(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移.....	9
(3) 客室稼働率・外国人比率の推移.....	11
(4) 1部屋当たり宿泊客数.....	12
(5) 1人当たり宿泊日数.....	13
(6) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比.....	14
(7) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比（単位 %）.....	14
(8) 平均客室単価および客室収益指数.....	15
8-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標.....	15
8-2. 2021年7月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）.....	16
旅館統計	17
市内主要宿泊施設における修学旅行の宿泊状況	18
市内主要宿泊施設における従業員のワクチン接種状況	19
市場環境全般	20
(1) 宿泊予約サイトにおける12週間先までの客室販売価格の推移.....	20
(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）.....	22
2-1. 日本人の訪問意向.....	22
2-2. 外国人の訪日意向.....	23
(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移.....	24
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況.....	25
4-1. 市内来街者数の実績.....	25
4-2. 年代別の分布.....	26
(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ.....	27
(6) 京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率.....	29
(7) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移.....	30
(8) 為替レートの推移.....	31
京都99ホテル宿泊状況調査結果 集計表（2021年7月）	32

(1) 全体概要

- 京都市内における日本人および外国人の宿泊状況等をタイムリーに把握できるよう、平成 26 年（2014 年）4 月以降、京都市内の主な宿泊施設の協力を得て、国・地域別の調査（「実人数」「延べ泊数」「延べ部屋数」）を毎月実施。※全国で唯一の取組（京都市観光協会調べ）。
- なお、本調査では、ビジネス、観光を問わず、日本国籍以外のパスポートを有する人すべてを「外国人」として定義しています。

(2) 調査対象

2021 年 7 月時点	ホテル		旅館	
	施設数	客室数	施設数	客室数
調査対象	99	17,897	32	769
市内全体※1	320	34,886	367	5,311
カバー率	30.9%	51.3%	8.7%	14.5%

- ※1 平成 30 年の旅館業法改正にともないホテル・旅館の区分が廃止されたため、市内全体におけるホテルの施設数および客室数は、区分が廃止される直前までの旅館の数値に変動が無いものと仮定して算出している。
- ※2 前年と本年では対象施設数が異なる場合があるため、今回発表する前年の数値は昨年発表値と異なる。
- ※3 P16 の客室収益指数 (RevPAR) 等の数値は、ホテルデータサービス会社 STR（本社：イギリス・ロンドン）からの提供によるもので、上記ホテル 99 施設とは対象が一部異なる。

(3) 分析数値

「販売可能客室数」…日々販売されている客室数の月間累積値を示す。

例) 100 部屋を有する施設にて、20 室が改装工事中、80 室を 30 日間販売していた場合
販売可能客室数：80 室×30 日=2,400 室

「客室稼働率」…「販売可能客室数」における「稼働客室数」の割合

「外国人比率」…「総延べ人数」における「外国人延べ人数」の割合

「構成比」…「外国人延べ人数」における「各国・地域の延べ人数」の割合

「伸率」…「前年の各国・地域の延べ人数」に対する「本年の各国・地域の延べ人数」の伸率

(4) 新型コロナウイルス感染症の拡大等に伴う臨時的な休業の扱いについて

調査対象期間（2021 年 7 月 1 日～7 月 31 日）中、対象施設が臨時的に休業した場合は、通常営業していた期間のみを対象にして客室稼働率を算出します。

例) 100 部屋を有する施設が、以下のように営業をしていた場合

- ① 7 月 1 日～10 日期間（10 日）は 100 室のまま通常営業し、利用のあった客室数は 200 室
- ② 7 月 11 日～20 日期間（10 日）は 50 室に絞って営業し、利用のあった客室数は 100 室
- ③ 7 月 21 日～31 日の期間（11 日）は休業

販売可能客室数：100 室×10 日（①期間）+ 50 室×10 日（②期間） = 1,500 室

客室稼働率：利用のあった客室数 300 室 ÷ 営業期間中の販売可能客室数 1,500 室 = 20%

調査対象施設における 2021 年 7 月（7 月 1 日～7 月 31 日）の臨時休業状況

臨時休業日数	全日休業 (31 日間)	20 日以上 ～31 日未満	10 日以上 ～20 日未満	10 日未満	休業なし
ホテル施設数	3 (3.0%)	0 (0.0%)	1 (1.0%)	2 (2.0%)	93 (94.0%)
旅館施設数	3 (9.4%)	7 (21.9%)	3 (9.4%)	4 (12.5%)	15 (46.9%)

(5) データ分析用ダッシュボードの提供について

これまでデータ月報で発表してきた各種データを、自由に分析・加工していただける機能（Tableau ダッシュボード）を、京都市観光協会ウェブサイト内にて提供しております。

<p>利用方法</p>	<p>毎月のデータ月報発表ページ下部に、当該機能を利用するための案内メニューを掲載します。案内に従って料金をお支払いいただくと、ダッシュボードの URL とパスワードをお知らせするメールが届きます。 京都市観光協会の会員、および京都文化交流コンベンションビューローの賛助会員は無料にてご利用いただけます。同じページ内に設置する専用フォームから、お申込みください。ご入会については、公式ウェブサイトからご確認ください。</p>
<p>料金</p>	<p style="text-align: center;">月額 490円（税込）</p> <p>なお、毎月の利用権はデータ月報が発表される日にリセットされます（最新月のデータの追加と同時に、URL とパスワードを変更します）。毎月末頃の発表日直前にご購入いただいた場合、発表後に改めて翌月分のご購入をいただく必要がありますので、ご注意ください。</p>
<p>利用可能なデータ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 延べ宿泊数、実宿泊客数、稼働客室数の 前年同月比の月次推移 ● 客室稼働率、外国人比率の月次推移 ● 1部屋当たり宿泊客数、1人当たり宿泊日数の月次推移 ● 国・地域別の延べ宿泊数の 前年同月比の月次推移 ● 平均客室単価および客室収益指数の月次推移 ● 行こう指数の月次推移 ● 市内開業宿泊施設の位置情報（Google マイマップ） <p>今後、随時追加を予定</p>
<p>分析画面のイメージ</p>	<div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>京都市観光協会の公式サイト上で利用することができます。ログインにはパスワードが必要です。</p> <p>分析項目によっては、年月などの時点や、国籍・地域などで絞り込んだ表示切替を瞬時に行うことができます。</p> <p>Excel 形式等でダウンロードすることができ、用途に合わせて自由に分析、デザイン加工などをしていただくことができます。</p> </div> </div>

(6) その他

- 京都市観光協会データ月報は、調査対象施設のみなさまのご協力、ならびに京都市観光協会会員および京都文化交流コンベンションビューロー賛助会員からの会費をもとに運営しております。
- 本資料の数値を引用する場合は、「出典：京都市観光協会データ月報」を明示してください。ただし、P16のSTRデータについては、STRの書面による許諾を伴わない再出版もしくは二次使用は固く禁じられています。報道・メディア媒体への掲載については、(公社)京都市観光協会(担当：堀江)までお問合せください。
- 各種数値は、データ提供元である宿泊施設等からの訂正等により、後日予告なく修正される場合があります。原則として、後から発表される数値を正しいものとして利用いただくようお願いいたします。
- 京都市全体の観光動向の把握については、ほぼすべての市内宿泊施設(旅館業法許可施設)を対象とする「京都観光総合調査」(京都市から年1回発表)が基本指標となります。当調査は、インバウンドマーケットの傾向を把握するための、京都市内の主な宿泊施設を対象とする標本調査であるため、その他ホテルや旅館、簡易宿所、いわゆる「民泊」等に宿泊した外国人客は含まれておらず、訪日外客数(日本全体)との比較等も参考分析という位置づけとなります。

<本件に関する問い合わせ先>

公益社団法人京都市観光協会

TEL : 075-213-0070 e-mail : marketing@kyokanko.or.jp

担当 : マーケティング課 堀江、水本、嵯峨

ホテル統計

(1) 主要指標の一覧

指標	2021年7月	2020年7月	2019年7月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年7月		2020年7月	—	—
調査対象施設数	99	99	61	—	—
販売可能客室数	549,297室	460,354室	384,992室	△19.3%	△42.7%
稼働客室数	168,280室	91,735室	296,945室	△83.4%	▼43.3%
客室稼働率	30.6%	19.9%	77.1%	△10.7pts	▼46.5pts
日本人延べ宿泊数	250,382泊	137,267泊	231,582泊	△82.4%	△8.1%
外国人延べ宿泊数	1,261泊	745泊	311,448泊	△69.2%	▼99.6%
総延べ宿泊数	251,643泊	138,012泊	543,030泊	△82.3%	▼53.7%
外国人比率	0.5%	0.5%	57.4%	-	▼56.9pts
1部屋当たり宿泊客数	1.50人	1.50人	1.83人	▼0.01人	▼0.38人
1人当たり宿泊日数	1.56泊	1.43泊	1.90泊	△0.13泊	▼0.34泊

注) 前々年(2019年7月)の数値は、前年(2020年7月)調査時に「前年の値」として回答のあった数値であり、当年(2021年7月)および前年(2020年7月)の調査対象施設とは異なる場合があるため、比較する際には注意が必要。

【参考】2020年7月時点の調査対象施設のみに絞った場合の各種指標

指標	2021年7月	2020年7月	2019年7月	前年同月 伸率・差	前々年同月 伸率・差
調査・集計時点	2021年7月		2020年7月	—	—
調査対象施設数	61			—	—
販売可能客室数	392,478室	373,256室	384,992室	△5.1%	△1.9%
稼働客室数	114,394室	72,958室	296,945室	△56.8%	▼61.5%
客室稼働率	29.1%	19.5%	77.1%	△9.6pts	▼48.0pts
日本人延べ宿泊数	175,894泊	114,922泊	231,582泊	△53.1%	▼24.0%
外国人延べ宿泊数	905泊	698泊	311,448泊	△29.6%	▼99.7%
総延べ宿泊数	176,798泊	115,620泊	543,030泊	△52.9%	▼67.4%
外国人比率	0.4%	0.6%	57.4%	▼0.2pts	▼57.0pts
1部屋当たり宿泊客数	1.55人	1.58人	1.83人	▼0.04人	▼0.28人
1人当たり宿泊日数	1.55泊	1.46泊	1.90泊	△0.09泊	▼0.35泊

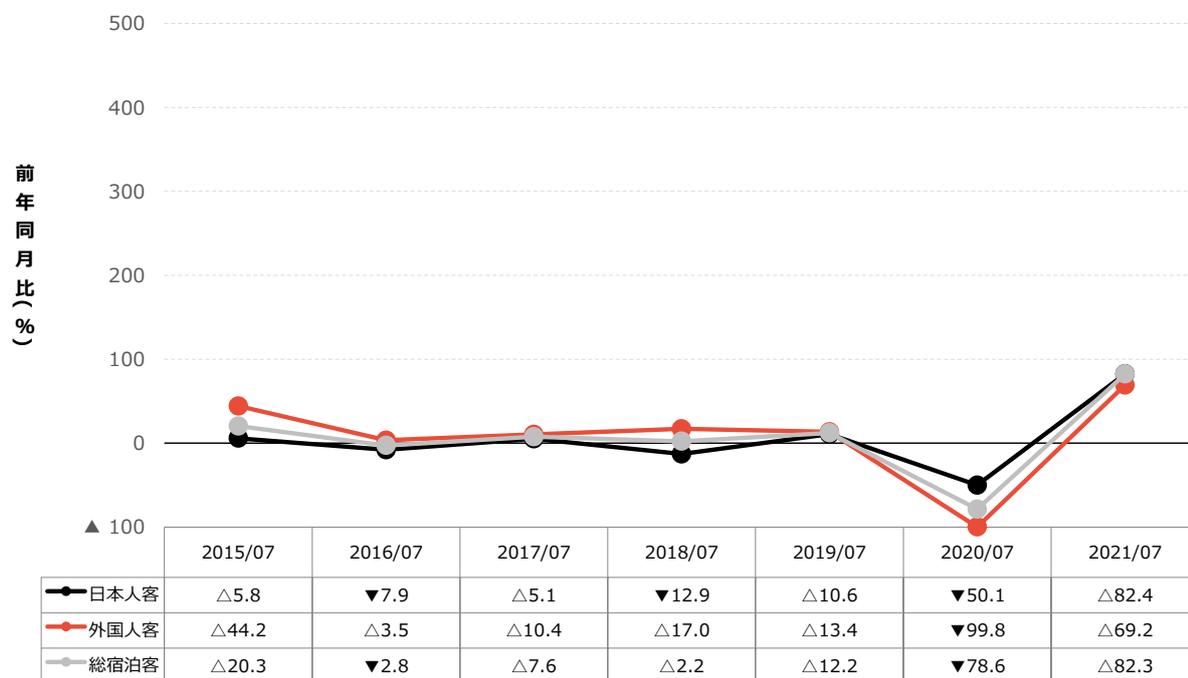
【参考】京都市全体および日本全体との比較（単位 %）

年	月	客室稼働率			延べ宿泊数 前年比			延べ宿泊数 外国人比率		
		ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体	ホテル 統計	京都市 全体	日本 全体
2020	1	66.8	57.3	62.3	△2.9	△89.8	△1.1	49.1	43.9	22.5
	2	53.9	49.2	59.9	▼29.3	△27.8	▼14.0	28.6	28.3	13.0
	3	29.3	31.6	35.9	▼64.8	▼33.9	▼53.2	13.8	15.8	4.7
	4	5.7	6.6	17.2	▼94.9	▼89.8	▼80.9	3.8	4.2	2.1
	5	8.1	5.6	13.6	▼97.3	▼92.2	▼84.9	1.2	3.0	1.7
	6	14.6	14.1	24.8	▼89.3	▼76.7	▼68.9	0.9	2.4	1.3
	7	19.9	20.7	32.5	▼78.6	▼59.7	▼58.3	0.5	1.6	1.0
	8	22.8	22.1	34.7	▼74.7	▼53.4	▼58.6	0.4	1.0	0.8
	9	33.0	30.6	40.3	▼61.7	▼33.6	▼46.6	0.4	0.8	0.7
	10	41.0	38.1	48.5	▼54.4	▼26.3	▼35.2	0.3	0.9	0.8
	11	63.2	57.3	52.8	▼22.4	△8.6	▼30.5	0.3	1.2	1.3
	12	37.6	36.9	42.5	▼48.2	▼19.7	▼40.9	0.3	1.1	1.8
2021	1	12.5	14.4	26.2	▼81.4	▼77.3	▼59.9	0.5	2.2	2.6
	2	18.6	19.2	30.5	▼70.0	▼64.9	▼52.9	0.5	0.0	1.2
	3	31.5	32.1	40.2	△8.9	△2.4	△14.0	1.1	2.1	1.0
	4	20.6	20.9	35.8	△385.2	△228.3	△131.2	0.6	0.8	1.0
	5	16.7	13.5	30.1	△421.6	△194.4	△163.0	0.4	0.8	1.2
	6	20.6	-	-	△93.5	-	-	0.5	-	-
	7	30.6	-	-	△82.3	-	-	0.5	-	-

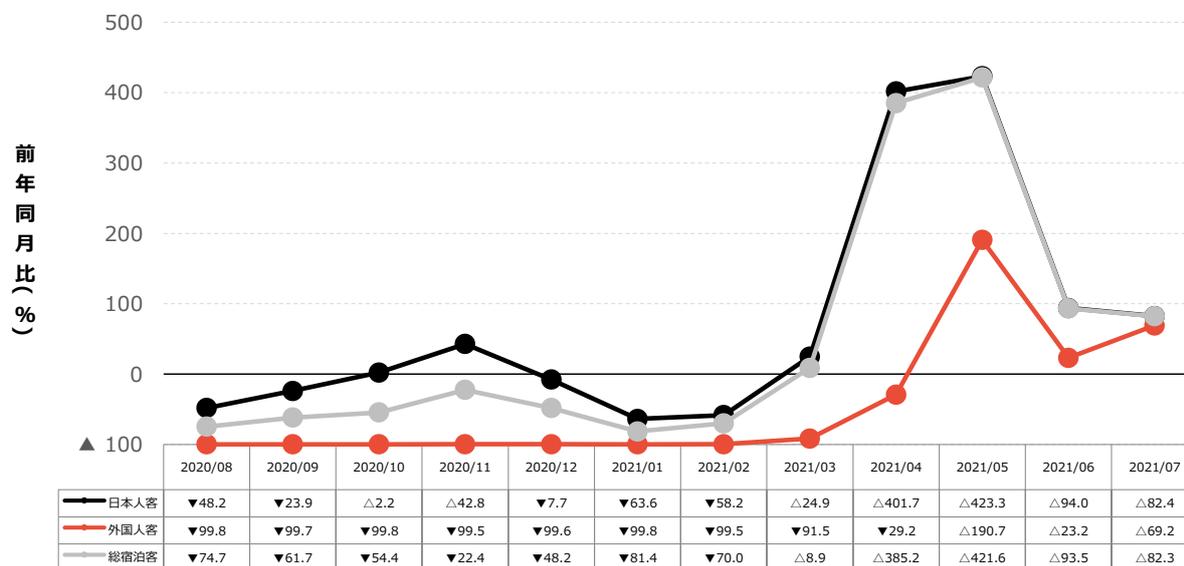
※ 京都市全体および日本全体の値は、観光庁 宿泊旅行統計 2次速報値をもとに集計

(2) 延べ宿泊数 前年同月比の推移

延べ宿泊数の前年同月比 年次推移

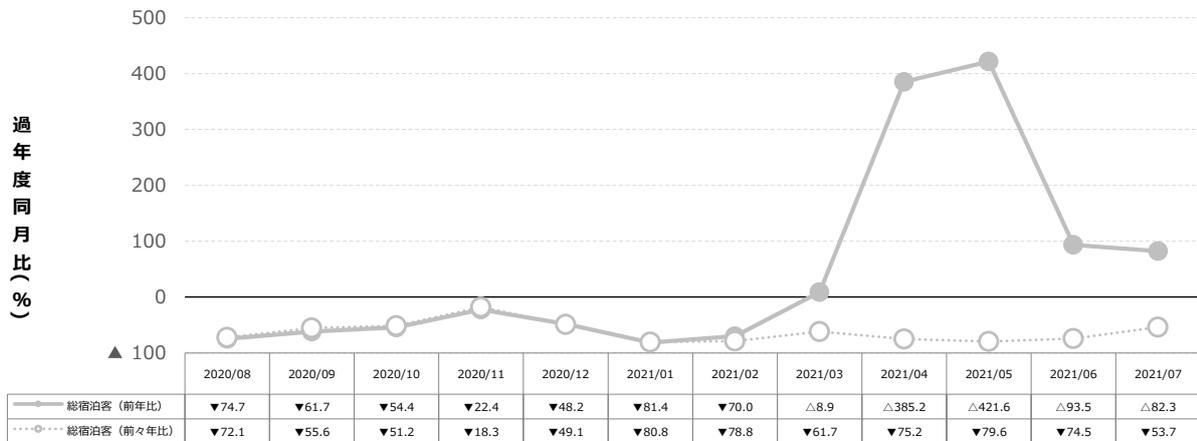


延べ宿泊数の前年同月比 直近 12 カ月 月次推移

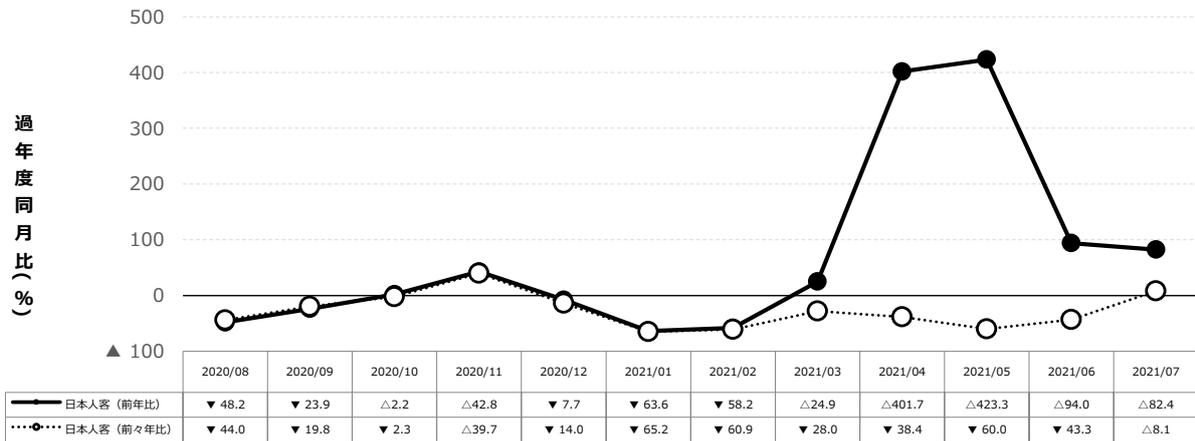


【参考】前々年との比較

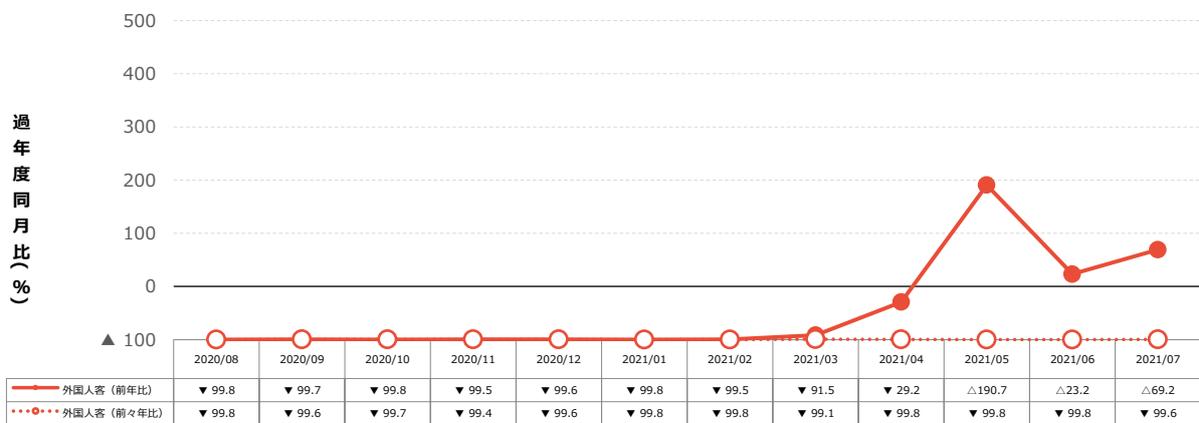
総延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



日本人延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



外国人延べ宿泊数の前々年同月比 月次推移



(3) 客室稼働率・外国人比率の推移

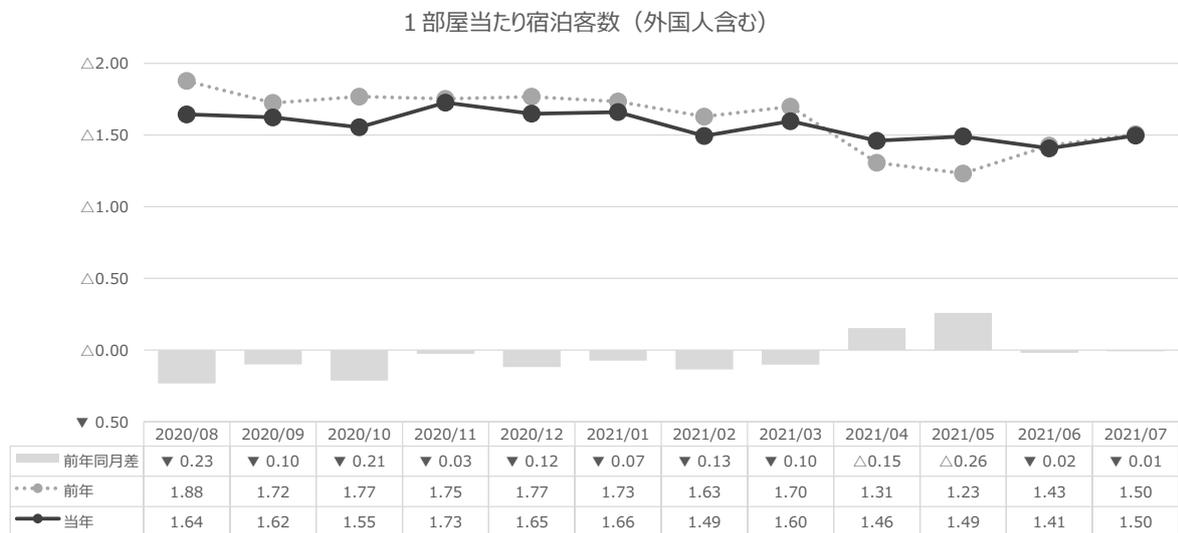
- 客室稼働率は30.6%となり、4か月ぶりに30%を超えた。前年同月の19.9%からは10.7ポイント増となった。今年は7月11日に「まん延防止等重点措置」が解除された一方で、昨年7月は自粛要請の無い期間であったものの、当時は新型コロナウイルス感染症に対する知見が不足しており府県をまたぐ移動自粛ムードも強かったため、今年の稼働率のほうが高くなったと考えられる。
- コロナ禍前の前々年同月の客室稼働率77.1%と比較すると、今年は46.5ポイント減となった。
- 7月時点の客室稼働率の予測値は10%台で推移する見込みである。ただし、これは4回目の緊急事態宣言が発出される前の予約状況による予測である為、実際には予測値を下回る可能性が高い。



注) 客室稼働率の予測は、調査対象施設の一部における「1カ月後」「2カ月後」「3カ月後」の客室予約状況の前年比データを2017年から収集し、実際の客室稼働率と照らし合わせることで、予測モデルを作成して算出している。

(4) 1部屋当たり宿泊客数

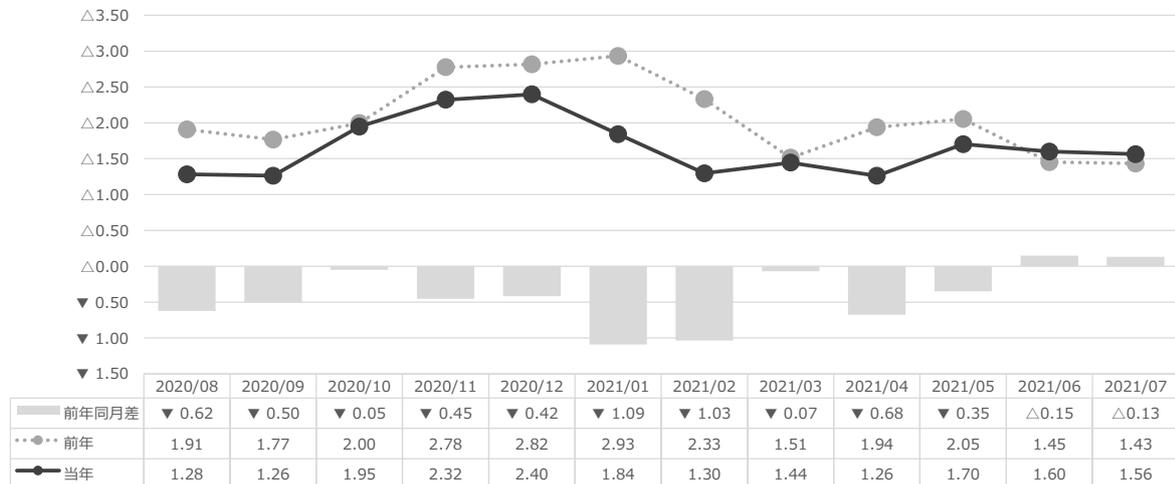
- 2021年7月の市内主要ホテルにおける1部屋当たり宿泊客数は1.50人となり、前年同月とほぼ変わらない水準となった。コロナ禍が始まった昨年春頃の混乱が、昨年7月頃には落ち着き、1年が経過しても宿泊客の利用動向が大きく変化しない状況が続いているものと考えられる。



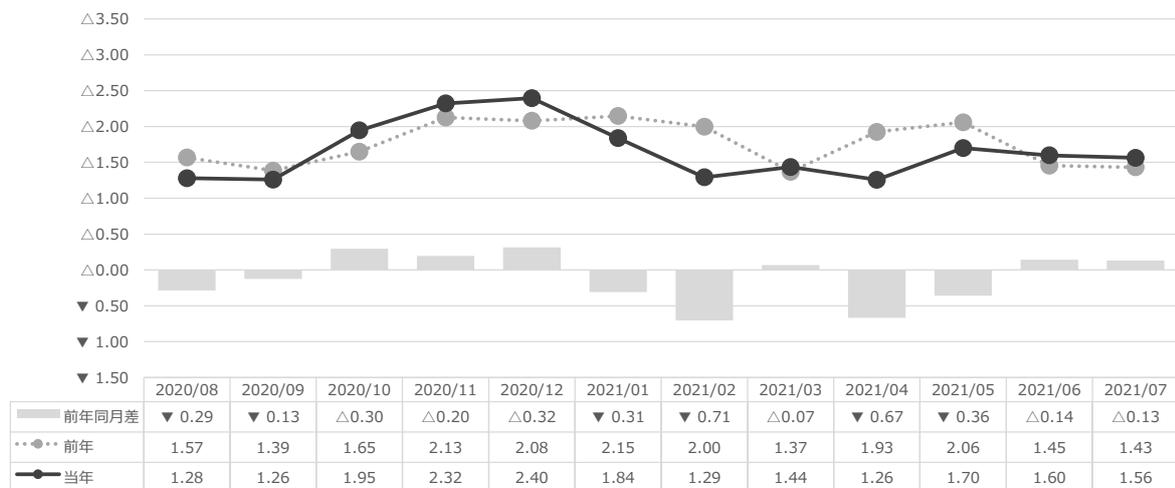
(5) 1人当たり宿泊日数

- 2021年7月の市内主要ホテルにおける1人当たり宿泊日数は1.56泊となり、前年同月からは0.13泊長くなった。直近1年間の変動と比較すると小幅な変化に留まっており、昨年7月の宿泊動向からは大きな変化は見られないと考えられる。

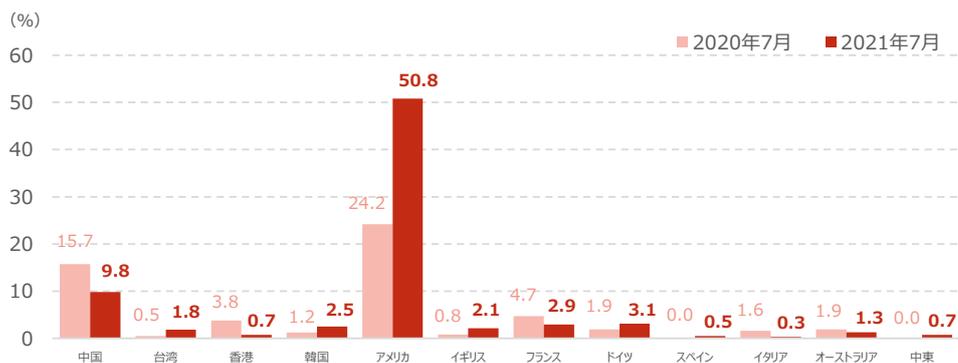
1人当たり宿泊日数（外国人含む）



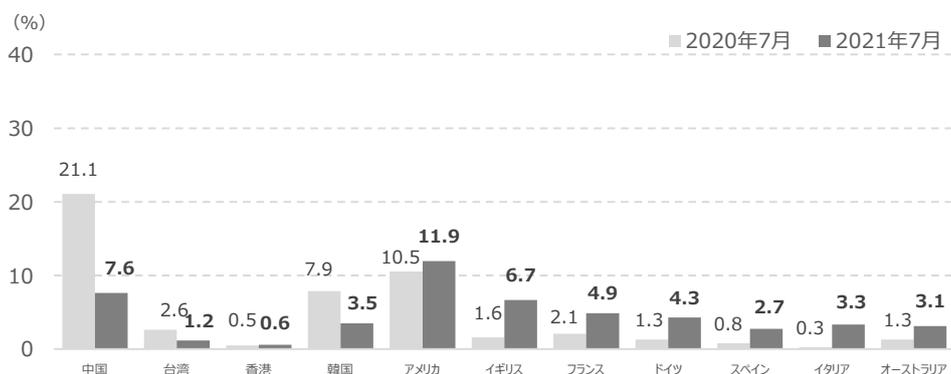
1人当たり宿泊日数（日本人客）



(6) 国・地域別の延べ宿泊数 構成比



【参考】 訪日外客数・構成比（国・地域別）（実人数） 出典：日本政府観光局（JNTO）



(7) 国・地域別の延べ宿泊数 前年同月比（単位 %）

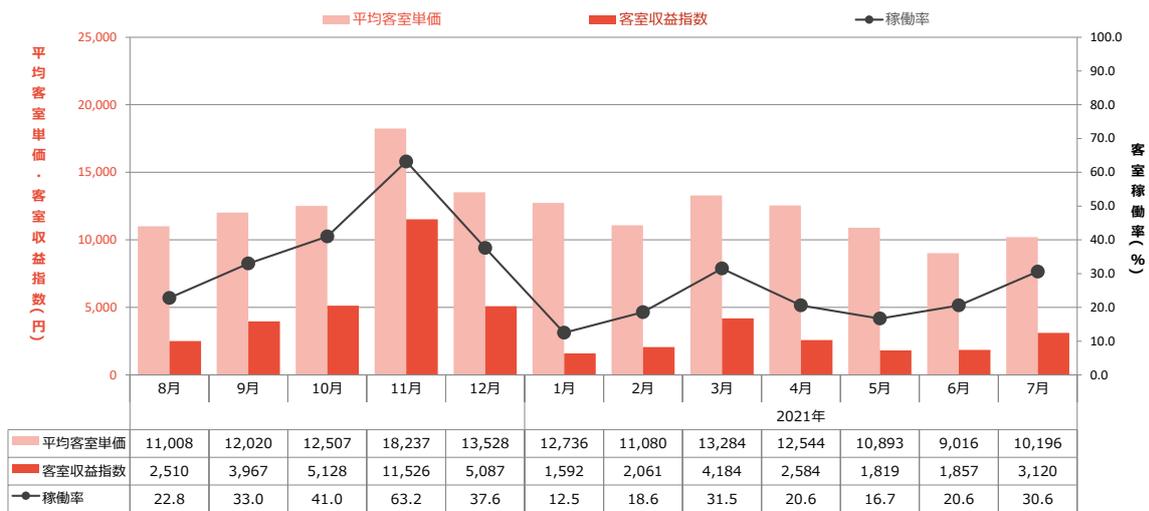
	京都主要ホテル		訪日外客（JNTO）	
	前年伸率	前々年伸率	前年伸率	前々年伸率
中国	△ 5.70	▼ 99.90	△387.50	▼ 99.63
台湾	△496.30	▼ 99.90	△500.00	▼ 99.87
香港	▼ 68.40	▼ 99.89	△1,400.00	▼ 99.86
韓国	△244.40	▼ 99.65	△500.00	▼ 99.68
アメリカ	△255.10	▼ 98.48	△1,425.00	▼ 96.11
イギリス	△350.00	▼ 99.63	△5,566.67	▼ 88.25
フランス	△ 2.90	▼ 99.57	△3,025.00	▼ 92.78
ドイツ	△178.60	▼ 98.92	△4,300.00	▼ 88.17
スペイン	△100.00	▼ 99.96	△4,566.67	▼ 91.12
イタリア	▼ 66.70	▼ 99.95	△16,900.00	▼ 87.47
オーストラリア	△ 14.30	▼ 99.86	△3,100.00	▼ 95.41
中東	△100.00	▼ 99.51	未発表	未発表

(8) 平均客室単価および客室収益指数

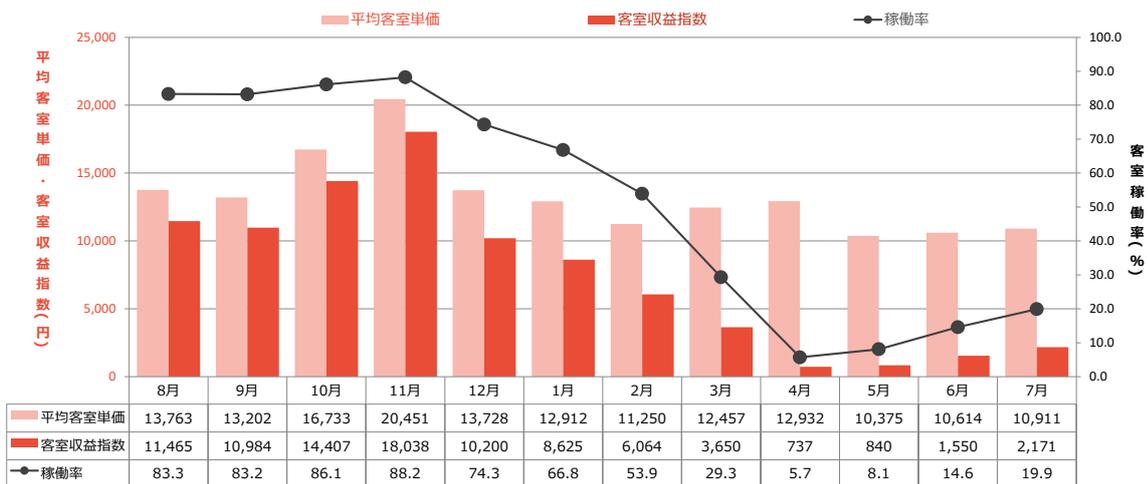
8-1. 調査対象施設の一部における主要経営指標

- 平均客室単価は 10,196 円となり、前年同月の 10,911 円からは 6.6%減となった。
- 客室収益指数（平均客室単価に客室稼働率を乗じた指標で、1 室あたりの売上高に相当する）は 3,120 円となり、前年同月の 2,171 円からは上昇したが、前々年同月の 10,753 円と比較すると 71.0%減となり、ホテルの経営は厳しい状況が続いている。

直近 12 カ月間の月別推移



前年の月別推移



8-2. 2021年7月の主要都市別主要経営指標（出典：STR）

STRとの契約の都合上、過去のデータについては
非公開とさせていただきます。
何卒ご了承のほどよろしくお願い申し上げます。

旅館統計

- 市内主要旅館における稼働率は23.5%となり、前年同月の8.8%からは14.7ポイント増、前月(6月)の11.2%からは12.3ポイント増となった。6月20日に3回目の緊急事態宣言が解除され、修学旅行がようやく再開され始めたことで、一時的に需要が回復した。しかしながら、本来5～6月に最盛期を迎える修学旅行の多くが延期または中止となっており、さらに8月20日から再び緊急事態宣言が発出された事で、今後も旅館業界は厳しい状況が続くと考えられる
- 7月は調査対象施設32軒中3軒が全日休業(予約停止)していた。本来販売可能であったと考えられる客室数(月間延べ約2.4万室)からすると、7月の販売可能客室数は75%程度であった。
- 平均客室単価の変動率(前年同月比)は3.4%減と、わずかな変動に留まった。

旅館統計

	2021年7月	2020年7月	前年同月差	前年同月比
販売可能客室数 (1カ月の延べ数)	18,238	16,877	△1,361	△ 8.1%
稼働客室数(月間)	4,287	1,492	△2,795	△ 187.3%
客室稼働率	23.5%	8.8%	△14.7	△ 165.9%
総延べ宿泊数	14,991	3,313	△11,678	△ 352.5%
総実宿泊客数	10,791	2,602	△8,189	△ 314.7%
一部屋当たり客数	3.50	2.22	△1.28	△ 67.5%
一人当たり宿泊日数	1.39	1.27	△0.12	△ 9.1%
日本人延べ宿泊数	14,978	3,289	△11,689	△ 355.4%
日本人実宿泊客数	10,780	2,593	△8,188	△ 315.8%
一人当たり宿泊日数 (日本人)	1.39	1.27	△0.12	△ 9.5%
外国人延べ宿泊数	13	24	▼11	▼ 45.8%
外国人実宿泊客数	11	9	△2	△ 18.3%
一人当たり宿泊日数 (外国人)	1.20	2.62	▼1.42	▼ 64.2%
外国人比率	0.1%	0.7%	▼0.6	▼ 88.0%
価格変動率	▼ 3.4%	-	-	-

注) 旅館の価格変動率は、食事無しの素泊まりの場合の価格をもとに算出している。

市内主要宿泊施設における修学旅行の宿泊状況

ホテル統計、旅館統計の調査対象施設に、「修学旅行の宿泊・予約状況について」のアンケートを8月上旬に実施したところ、合計28軒（調査対象数131軒）から回答を得た。

- 例年の修学旅行シーズンである4～7月の宿泊実績は、2019年度と比較すると89.1%減となった。
- 一方、8月から年度末（翌年3月）までの見込みは、2019年度と比較すると43.4%増となった。4～7月に予定されていた修学旅行の多くが延期されていると考えられる。とくに、旅館よりもホテルの増加率が高くなっている。密を避けた少人数での個室宿泊に適した施設が選ばれる傾向にあることが要因のひとつとして考えられる。
- 通年での比較では16.1%減であった。コロナ禍の影響で修学旅行の中止や、行き先を京都以外へ変更している学校が一定数発生しているためだと考えられる。なお、アンケート実施後に緊急事態宣言が発出された事によって、8月以降に予定されていた修学旅行もキャンセルや再延期が相次いでおり、今年度の京都市内における修学旅行はさらに減少すると考えられる。

市内主要宿泊施設における修学旅行宿泊状況（有効回答28施設）

		2019年度 (人泊)	2021年度 (人泊)	増減率
旅館（13施設）	4月～7月（実績）	102,890	13,418	▼ 87.0%
	8月～翌3月（見込）	135,048	184,458	△ 36.6%
	通年	237,938	197,876	▼ 16.8%
ホテル（15施設）	4月～7月（実績）	31,835	1,331	▼ 95.8%
	8月～翌3月（見込）	30,298	52,636	△ 73.7%
	通年	62,133	53,967	▼ 13.1%
合計（28施設）	4月～7月（実績）	134,725	14,749	▼ 89.1%
	8月～翌3月（見込）	165,346	237,094	△ 43.4%
	通年	300,071	251,843	▼ 16.1%

市内主要宿泊施設における従業員のワクチン接種状況

ホテル統計、旅館統計の調査対象施設に、「従業員のワクチン接種状況について」のアンケートを8月上旬に実施したところ、合計47軒（調査対象数131軒）から回答を得た。

- 回答施設の従業員におけるワクチン2回接種者の推定割合は44.8%と、半数近くに達していることが分かった。8月15日時点の京都市内でのワクチン2回目の接種率は31.8%であることから、これを上回るペースで接種が進んでいると考えられる。
- 8月後半には業界における職域接種も始まっているため、今後さらにワクチン接種完了率が上昇していくと考えられる。

市内主要宿泊施設における従業員のワクチン接種状況（有効回答47施設）

従業員に占めるワクチン接種割合	回答施設の延べ従業員数		
	旅館	ホテル	合計
0~9%	62	367	429
10%~19%	0	9	9
20%~29%	13	54	67
30%~39%	57	0	57
40%~49%	0	98	98
50%~59%	70	286	356
60%~69%	66	215	281
70%~79%	25	44	69
80%~89%	62	27	89
90%~99%	15	70	85
ワクチン接種率 (%)	52.3	42.5	44.8

(1) 宿泊予約サイトにおける 12 週間先までの客室販売価格の推移

- 京都市内宿泊施設の客室販売価格（宿泊日の 4 週間前時点で検索）は、8 月末から 12,000 円前後で推移しており、前年同月と比較すると全体的に下落傾向にある。9 月のシルバーウィーク期間に大きく上昇する傾向は見られず、11 月の紅葉シーズンになってようやく上昇の兆しが見え始めている。

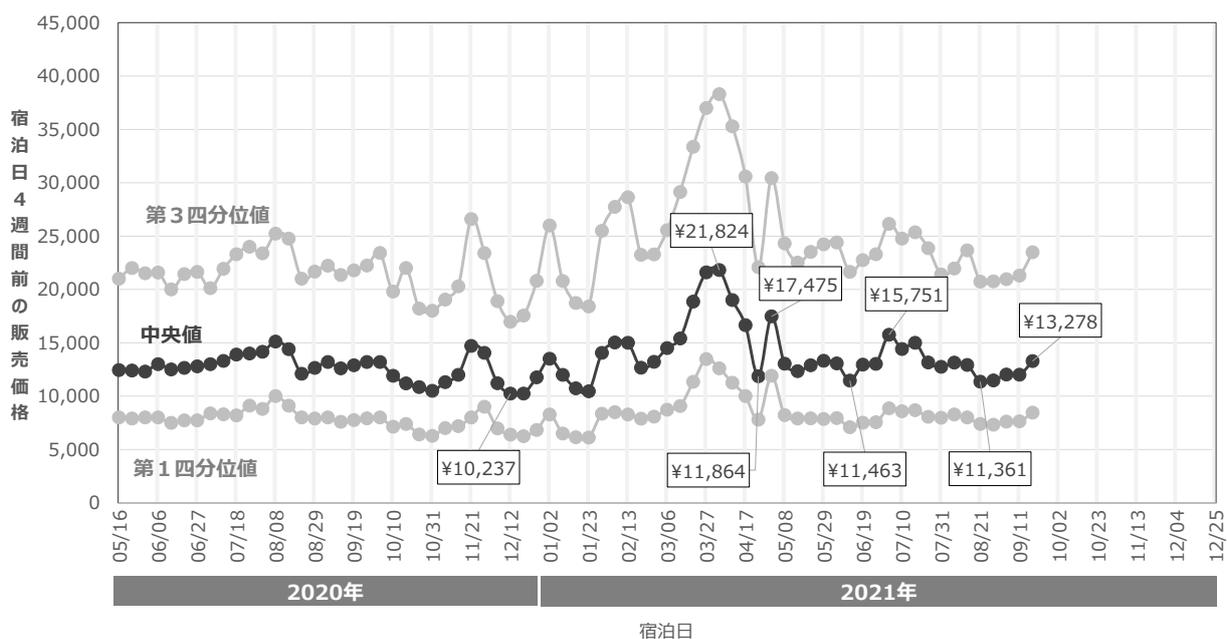
調査期間	概ね毎週火曜日に価格検索を実施 検索日の週末から、12 週先の週末までの 12 回分のデータを取得
調査対象	Booking.com で京都市内のホテル・旅館・簡易宿所等の宿泊施設を検索したときに表示される価格（類似サイトと比較して、データの収集が容易であることから Booking.com を採用）
検索条件	「1 室 2 名 食事なし、税抜価格、毎週土曜日にチェックインし翌日の日曜日にチェックアウト」の条件で表示される価格を集計。
集計条件	異常に高額な施設（外れ値）の影響を回避するため、平均値ではなく中央値を算出。 予約サイトに掲載されている価格は、最終的に購入されなかった客室の価格も含まれることになる。一方で、P16 の STR 社による平均客室単価（ADR）は、実際に購入された価格をもとに算出される。したがって、これらの値は単純に比較できるものではない。

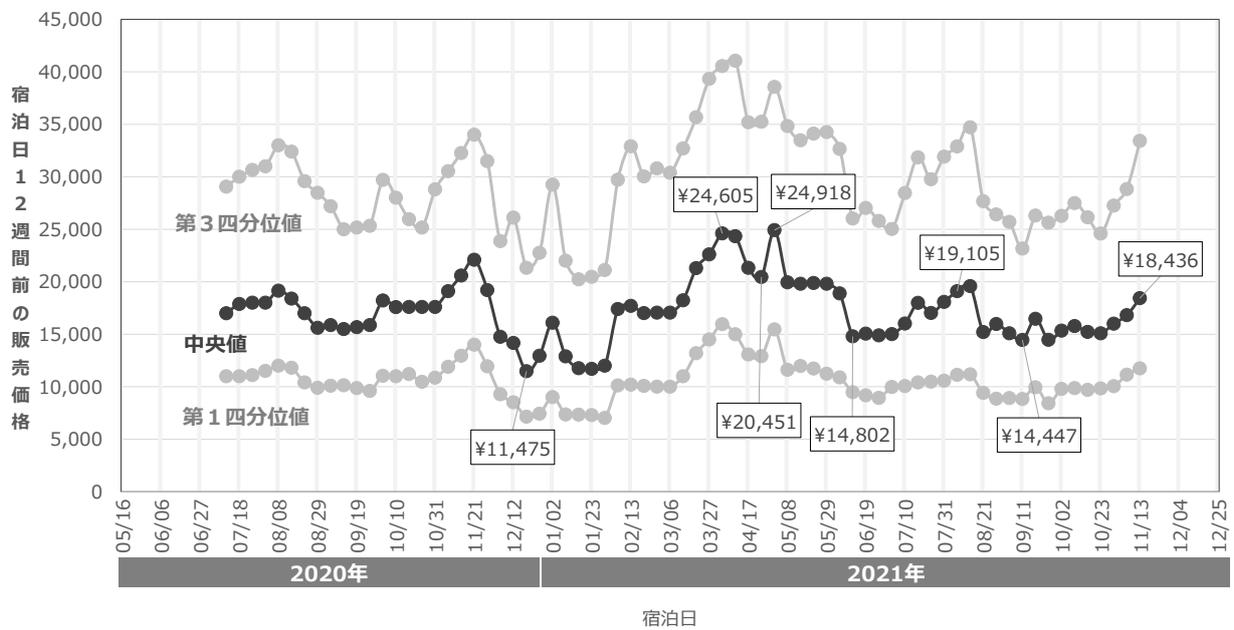
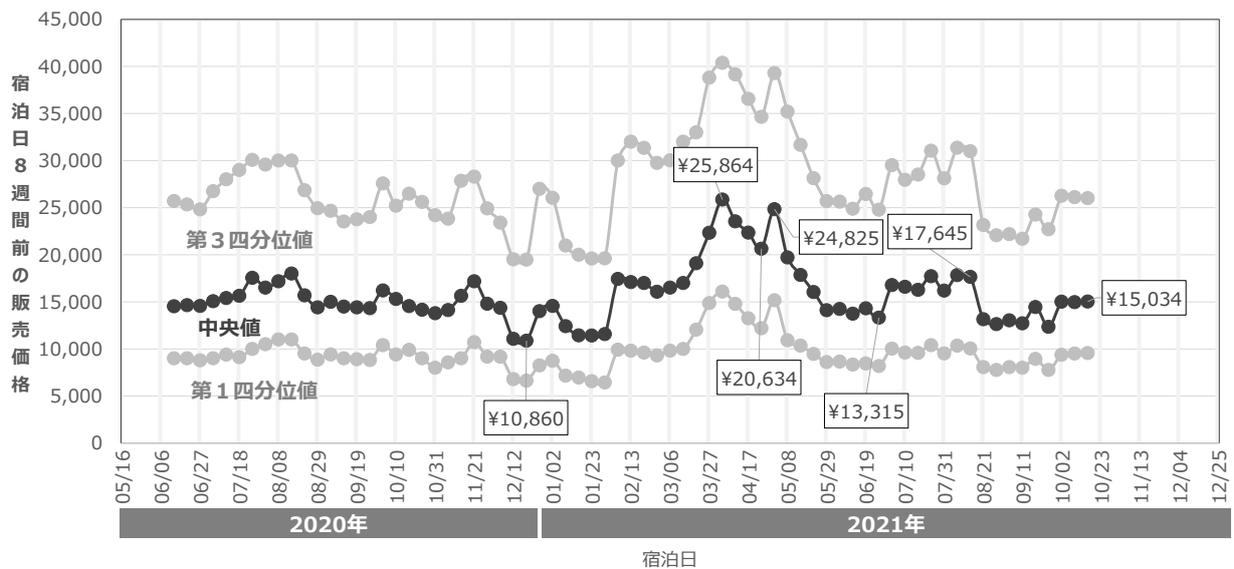
第 3 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 75% の位置にあたる施設の価格。

中央値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 50% の位置にあたる施設の価格。

第 1 四分位値： 価格が低い施設から順番に並べたとき、初めから数えて 25% の位置にあたる施設の価格。

予約サイトにおける客室販売価格の推移





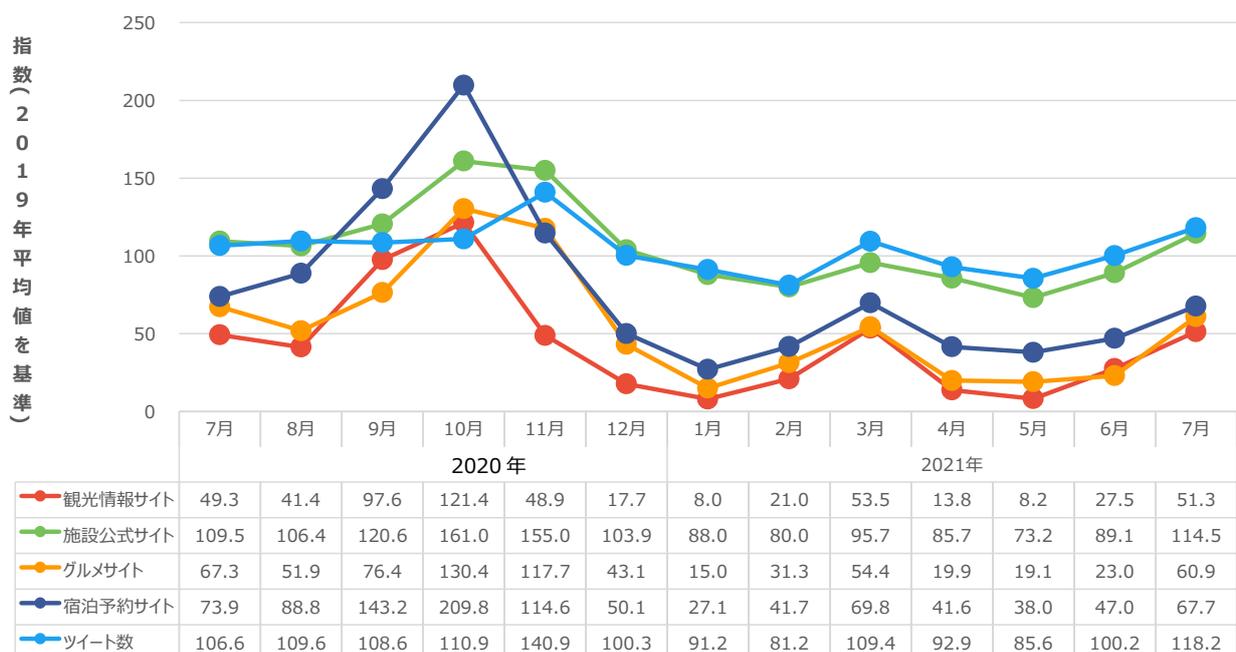
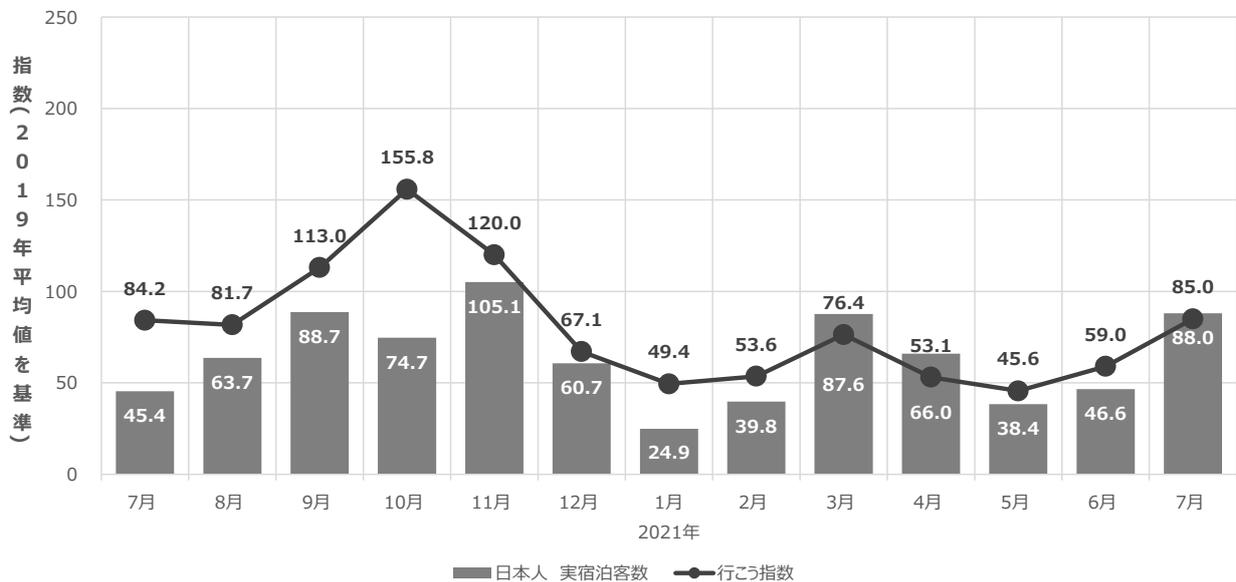
検索時に指定した 宿泊日	検索した タイミング	価格の中央値	前年同時期の 中央値	前年同期比
2021/08/28	宿泊日の 4週間前	11,475 円	12,643 円	▼ 9.2%
2021/09/04		12,026 円	13,200 円	▼ 8.9%
2021/09/11		12,015 円	12,600 円	▼ 4.6%
2021/09/18		13,278 円	12,900 円	△ 2.9%
2021/09/25	宿泊日の 8週間前	12,350 円	14,328 円	▼ 13.8%
2021/10/02		15,005 円	16,200 円	▼ 7.4%
2021/10/09		14,964 円	15,300 円	▼ 2.2%
2021/10/16		15,034 円	14,540 円	△ 3.4%
2021/10/23	宿泊日の 12週間前	15,082 円	17,597 円	▼ 14.3%
2021/10/30		15,998 円	17,600 円	▼ 9.1%
2021/11/06		16,821 円	19,097 円	▼ 11.9%
2021/11/13		18,436 円	20,593 円	▼ 10.5%

(2) 京都観光意向指数（通称：行こう指数）

2-1. 日本人の訪問意向

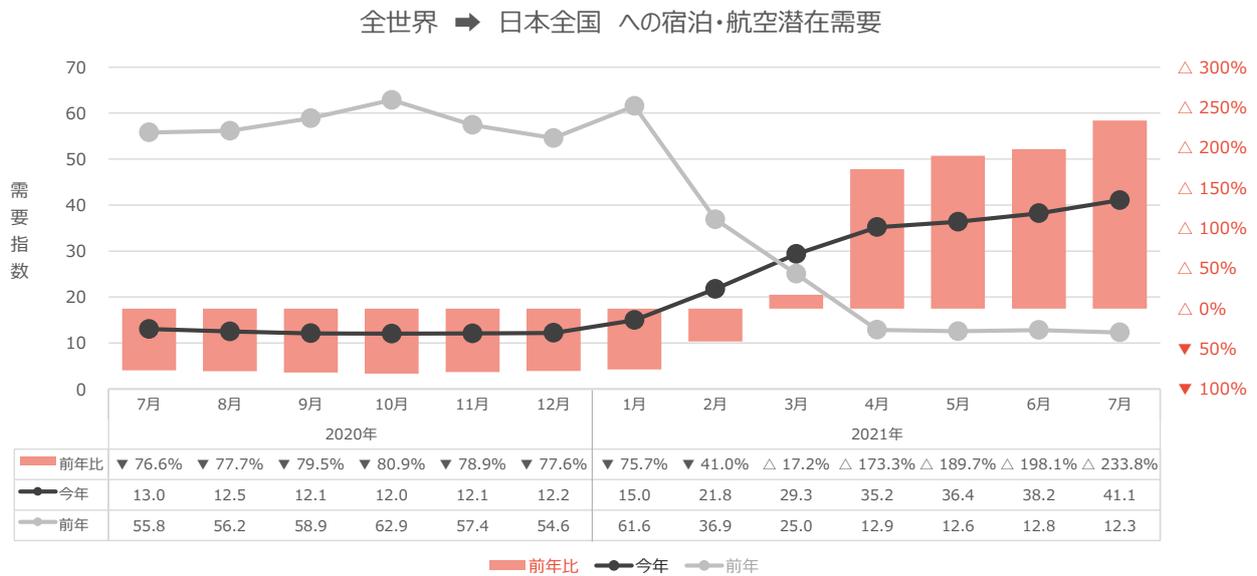
- インターネット上における京都観光への訪問意向に関するデータをもとに集計した「行こう指数」の2021年7月の値は85.0となり、前年同月の84.2からはほぼ変わらなかったものの、前月（6月）の59.0からは26.0ポイント上昇した。「まん延防止等重点措置」が解除されたことで旅行を検討し始める動きが回復していたと考えられる。
- 市内主要ホテルにおける2021年7月の実宿泊客数の指数は88.0となり、「行こう指数」とほぼ同等の数値となった。6月20日に3回目の緊急事態宣言が解除され、「行きたくても行けない状態」に置かれていた人が、京都旅行を決断したことで、行こう指数との乖離が小さくなったと考えられる。

京都観光訪問意向指数（行こう指数）の推移



2-2. 外国人の訪日意向

- 全世界のインターネットユーザーによる訪日旅行に関する航空および宿泊需要の検索動向を Google 社が指数化した結果によると、2021年7月は41.1となり、前年同月の12.3からは28.8ポイント増（233.8%増）と大幅に上昇している。
- 指数の回復は年明けから始まっている。一部の国では旅行再開が進んでいる事や東京五輪が実施された事で、訪日旅行に対しても検討し始めている旅行者が増えており、海外の旅行者に対して働きかけを進めていくことが可能な状態が整いつつあると考えられる。



出所) Google Travel Trends をもとに京都市観光協会にて集計

(3) 京都市内の宿泊施設数・客室の推移

- 2021年7月末時点の京都市内において営業許可を受けている宿泊施設の施設数は、13件が新規開業、26件が廃業となったことで、差し引き13件減少して3,732件となった。総客室数（営業許可ベース）は推定56,338室となり、前年同月の54,536室からは3.3%の増加となった。

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2014年度末	542	460	1,002	106		26,260	2,929	29,189
2015年度末	532	696	1,228	255	29	26,297	3,489	29,786
2016年度末	550	1,493	2,043	838	23	27,753	6,134	33,887
2017年度末	575	2,291	2,866	909	86	29,172	9,247	38,419
2018年度末	624	2,990	3,614	919	171	33,608	12,539	46,147
2019年度末	656	3,337	3,993	663	284	36,243	17,228	53,471
2020年度末	679	3,104	3,783	422	632	39,729	16,454	56,183

	施設数					客室数		
	ホテル・旅館 施設数	簡易宿所 施設数	総施設数	新規開業	廃業	ホテル・旅館 客室数	簡易宿所 客室数	総客室数
2020.4月末	654	3,356	4,010	71	54	36,310	17,365	53,675
2020.5月末	655	3,329	3,984	30	56	36,544	17,263	53,807
2020.6月末	664	3,299	3,963	53	74	37,227	17,146	54,372
2020.7月末	667	3,256	3,923	44	84	37,576	16,960	54,536
2020.8月末	670	3,237	3,907	34	50	37,927	16,898	54,825
2020.9月末	673	3,221	3,894	38	51	38,280	16,852	55,132
2020.10月末	672	3,200	3,872	29	51	38,406	16,779	55,185
2020.11月末	673	3,207	3,880	28	20	38,646	16,852	55,498
2020.12月末	675	3,188	3,863	29	46	38,944	16,789	55,734
2021.1月末	672	3,140	3,812	11	62	38,954	16,573	55,527
2021.2月末	675	3,126	3,801	18	29	39,311	16,535	55,846
2021.3月末	679	3,104	3,783	37	55	39,729	16,454	56,183
2021.4月末	684	3,100	3,784	35	34	40,022	16,433	56,454
2021.5月末	688	3,074	3,762	20	42	40,256	16,295	56,551
2021.6月末	688	3,057	3,745	27	44	40,256	16,205	56,460
2021.7月末	687	3,045	3,732	13	26	40,197	16,141	56,338

出所) 京都市 保健福祉局「旅館業法に基づく許可施設数の推移」をもとに集計

注) 客室数は年度末（毎年3月末）時点しか発表されないため、それ以外の月の数値は、年度末の施設あたり客室数をもとに補完推計して算出している。

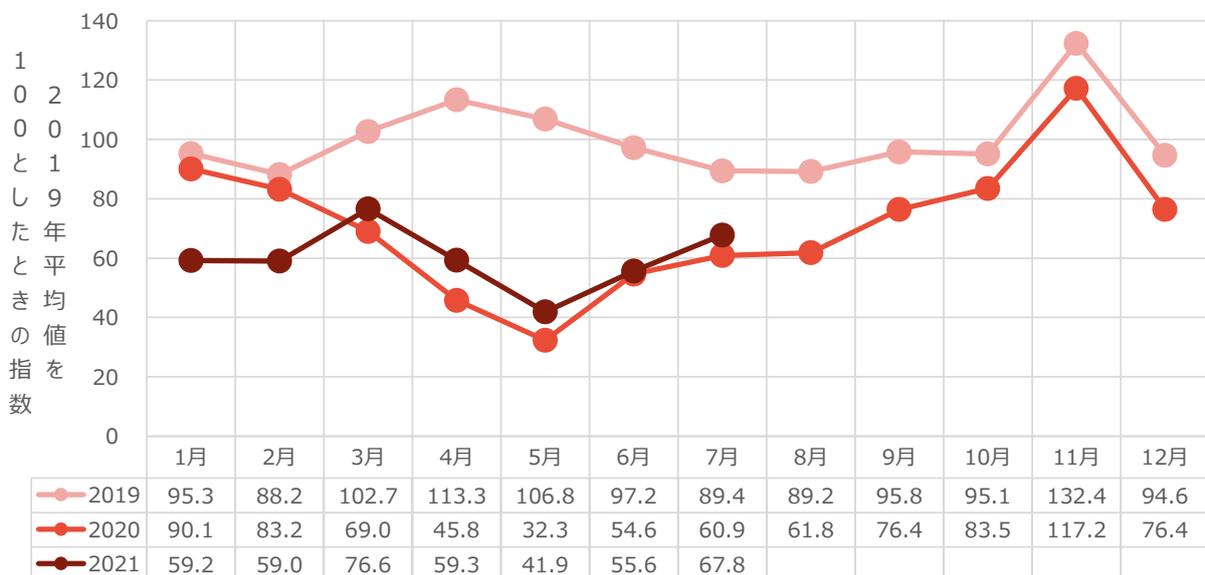
(4) ビッグデータにもとづく京都市内の人流・滞在状況

4-1. 市内来街者数の実績

- 京都市内の主要地点 39 箇所における来街者数※を、携帯電話の位置情報をもとにしたビッグデータから以下の通り集計した。2021 年 7 月は、2019 年の平均値を 100 とした場合 67.8 となった。前年同月の 60.9 からは 6.9 ポイント上昇したものの、前々年同月の 89.4 からは 21.6 ポイント減と、依然として低い水準であるといえる。
- 地点別の指数を見ると、ほぼ全ての地点で前年同月を下回っており、もともと観光客が少ない地点は指数が比較的高く（コロナ禍の影響が少なく）、観光客が多い地点は指数が低い（コロナ禍の影響が大きい）傾向が続いている。

※ 測定の対象とする地域内の居住者や、通勤等の目的で頻繁に来訪・滞在する人以外で、当該地域を訪れる人の数

京都市内39地点における日本人来街者指数の推移



京都市内39地点における 2021年7月の日本人来街者指数（2019年の平均値を100とする）



出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

4-2. 年代別の分布

- 京都駅周辺の来街者の年代別構成比の月次推移をみると、コロナ禍前（2019年）は60代以上が占める割合が30%を超えていたが、コロナ禍以降でも特に2021年以降は、この割合が30%を下回り続けており、高齢者による入浴が減っていることが分かる。
- 7月時点では高齢者の割合が増加する兆候は見られておらず、むしろ20代若年層による活動の増え幅のほうが大きいことから、高齢者に対するワクチン接種の影響は顕在化していない。

京都駅周辺の来街者の年代別構成比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	21.0%	17.6%	18.7%	16.2%	15.2%	11.3%
2020	5	20.2%	17.3%	18.6%	16.2%	15.2%	12.5%
2020	6	19.6%	16.3%	17.7%	15.9%	15.9%	14.5%
2020	7	21.0%	16.7%	17.9%	16.2%	15.3%	12.9%
2020	8	22.7%	17.2%	18.2%	15.9%	14.0%	11.8%
2020	9	21.9%	16.5%	17.7%	15.7%	15.0%	13.2%
2020	10	19.3%	15.9%	17.0%	15.6%	15.9%	16.3%
2020	11	19.5%	15.5%	16.1%	15.4%	16.9%	16.7%
2020	12	22.3%	16.6%	17.6%	15.5%	15.1%	13.1%
2021	1	23.2%	17.8%	18.6%	16.0%	13.6%	10.7%
2021	2	21.4%	16.5%	18.5%	16.4%	14.7%	12.4%
2021	3	20.8%	15.8%	18.2%	16.4%	15.1%	13.8%
2021	4	21.0%	16.7%	18.0%	15.9%	15.4%	13.0%
2021	5	22.7%	17.7%	17.5%	15.9%	14.9%	11.3%
2021	6	20.5%	16.9%	18.1%	15.8%	15.6%	13.1%
2021	7	22.1%	17.4%	18.0%	15.5%	14.5%	12.6%

京都駅周辺の来街者数の前年同月比

年	月	20代	30代	40代	50代	60代	70代～
2020	4	▼68.9%	▼71.1%	▼73.5%	▼75.8%	▼80.7%	▼88.3%
2020	5	▼68.9%	▼70.3%	▼72.8%	▼74.8%	▼78.3%	▼84.3%
2020	6	▼34.4%	▼38.8%	▼40.1%	▼43.4%	▼50.2%	▼62.0%
2020	7	▼20.0%	▼29.9%	▼33.3%	▼34.5%	▼41.3%	▼53.8%
2020	8	▼31.0%	▼41.5%	▼46.6%	▼44.2%	▼47.8%	▼55.3%
2020	9	▼19.9%	▼28.4%	▼25.9%	▼30.9%	▼35.8%	▼48.3%
2020	10	▼13.2%	▼18.4%	▼21.7%	▼23.3%	▼31.4%	▼36.2%
2020	11	▼6.5%	▼12.7%	▼19.4%	▼23.7%	▼27.0%	▼37.5%
2020	12	▼15.2%	▼31.0%	▼34.5%	▼34.0%	▼36.1%	▼45.9%
2021	1	▼40.7%	▼51.0%	▼53.6%	▼54.6%	▼60.3%	▼69.2%
2021	2	▼44.3%	▼47.6%	▼46.9%	▼49.1%	▼51.7%	▼55.1%
2021	3	▼9.5%	▼0.1%	△3.9%	△0.1%	△3.6%	△17.1%
2021	4	△96.8%	△86.9%	△88.7%	△92.3%	△99.1%	△126.0%
2021	5	△54.3%	△40.9%	△29.4%	△35.9%	△35.3%	△24.4%
2021	6	▼9.5%	▼10.2%	▼11.8%	▼14.0%	▼15.0%	▼22.1%
2021	7	△7.8%	△6.9%	△3.3%	▼1.3%	▼2.7%	△0.2%

出所) KDDI 社のスマートフォン位置情報 (KDDI Location Analyzer) をもとに集計

(5) 京都市内4百貨店における免税売上げ

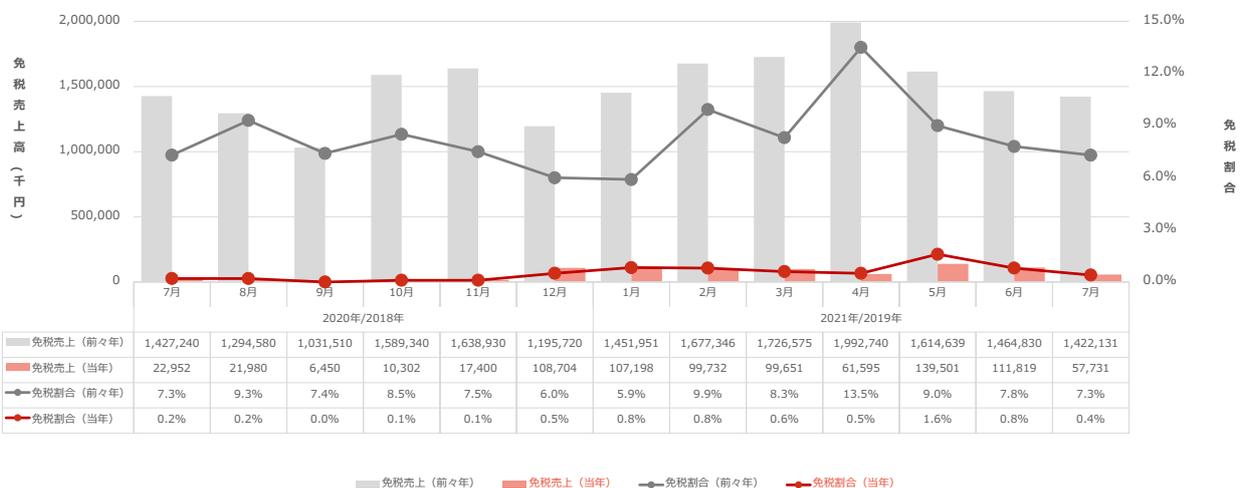
	2021年7月	2020年7月	伸率・前年同月差 (2021年/2020年)	伸率・前々年同月差 (2021年/2019年)
免税件数	133件	176件	▼ 24.4%	▼ 99.6%
免税単価	43万4,071円	13万0,409円	△ 232.9%	△ 819.3%
免税売上額	5,773万円	2,295万円	△ 151.5%	▼ 95.9%
総売上額	162億6,466万円	152億9,132万円	△ 6.4%	▼ 16.6%
免税売上割合	0.4%	0.2%	△ 0.2pts	▼ 6.9pts

※総売上額には免税対象とならない飲食サービス売上等も含まれる(税別)

【前年比】2021年/2020年



【前々年比】2021年/2019年



免税売上額に占める国・地域別割合（構成比）

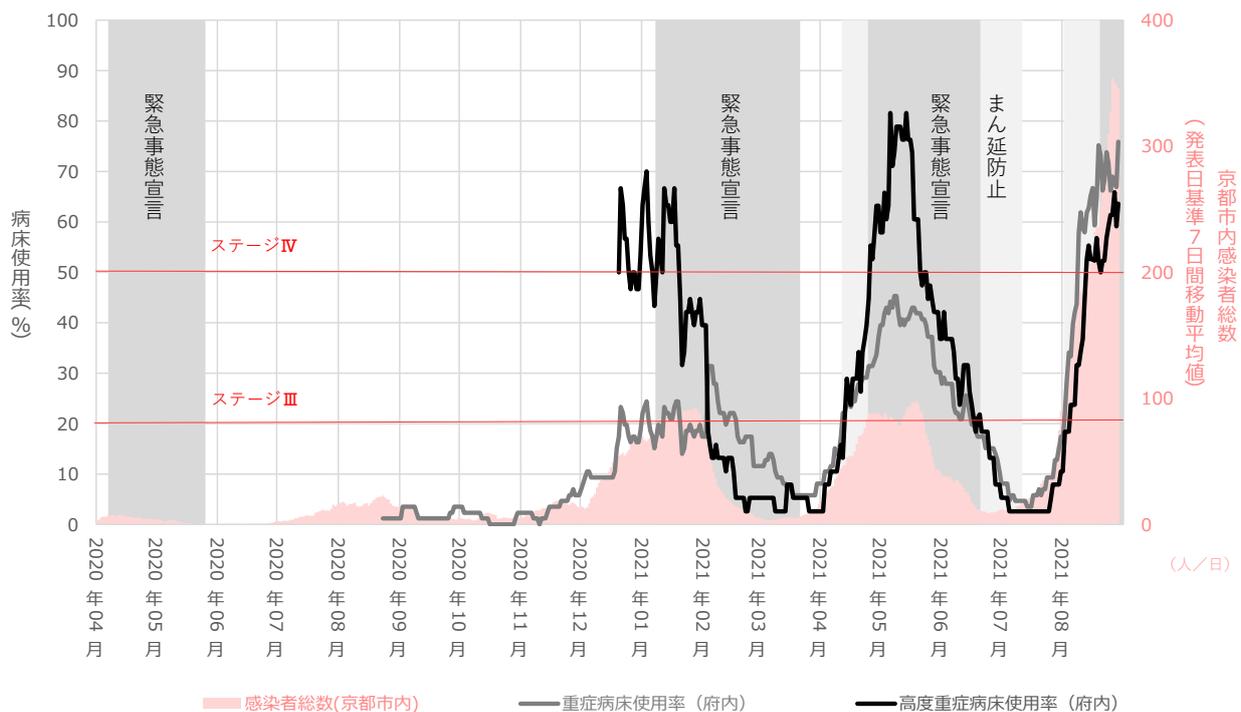
順位	2021年7月				2020年7月	
	国・地域名	構成比	前年同月差 (2021年/2020年)	前々年同月差 (2021年/2019年)	国・地域名	構成比
1	中国	86.6%	△ 17.2ポイント	△ 4.5ポイント	中国	69.4%
2	アフリカ	1.02%	△ 1.02ポイント	△ 1.02ポイント	台湾	3.9%
3	スイス	0.06%	△ 0.06ポイント	▼ 0.04ポイント	韓国	1.0%
4	オーストラリア	0.06%	△ 0.06ポイント	▼ 0.84ポイント	香港	0.5%
5	アメリカ	0.04%	▼ 0.06ポイント	▼ 1.56ポイント	フランス	0.3%

注) 2年以上外国に滞在する日本人が一時帰国し、入国後6ヵ月未満である場合も免税対象となる。
これに該当する免税売上は国・地域別構成比の計算に含めているが、ランキングからは除外している。

(6) 京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率

- 65歳以上のワクチン接種により、7月は重症者病床使用率、高度重症病床使用率が激減していたが、8月上旬からデルタ株の感染が拡大し、病床使用率が再び上昇している。
- 京都市内でのワクチン接種率は、一時的にワクチンの供給が滞ったことでペースが落ち、全国平均を下回っている。

京都府内の新型コロナウイルス感染症 重症者病床使用率



※病床数の母数は、病床の追加に伴い変動しています。

※高度重症病床の重症者とは、人工呼吸器・ECMOによる管理が必要な患者です。

※重症病床の重症者数には、高度重症病床の重症者数を含めて計上しています。

出典) 京都市情報館 新型コロナウイルス感染症 (京都市内における感染状況)

京都市内の新型コロナウイルス感染症ワクチン接種状況

	京都市		全国	
	今回調査	先月末時点	今回調査	先月末時点
2回目接種率 (全体)	36.7%	23.3%	44.6%	21.8%
2回目接種率 (うち、65歳以上)	82.5%	71.9%	87.2%	70.0%

出典) 京都市情報館「新型コロナウイルスワクチン接種について」、内閣官房 IT 総合戦略室「ワクチン接種状況ダッシュボード」(京都市 [令和3年8月29日]、全国 [令和3年8月30日] VRS 情報)

(7) 各国の航空会社の定期便総座席数の推移

- 7月の日本国内航空会社の定期便における総座席数は前年同月比 18.6%減、コロナ禍前の前々年同月比では53.6%減と、引き続き厳しい状況が続いている。8月の前年同週比・前々年同週比ではお盆期間（8月2週目）にかけて若干の回復が見られた。
- コロナ禍前比で見ると世界各国の座席数は回復傾向であり、特にワクチン接種が進む中国や欧米諸国では回復が顕著である。ただし、8月の前年同週比・前々年同週比では、中国でデルタ株拡大を受けた局所的な移動制限が行われ、再び総座席数が減少している。

主要国の航空会社における定期便総座席数の前年同期比の推移（単位 %）

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2020年	1月	△3.0	△3.7	△6.5	△7.2	△4.2	△3.4	▼0.6	▼0.7	△2.8	▼2.3	△1.0	▼5.3	▼2.7
	2月	▼5.0	△0.6	▼3.8	▼50.0	▼7.7	△9.5	△1.5	△0.4	△5.9	△0.9	△4.6	▼2.6	△2.3
	3月	▼18.9	▼18.6	▼49.4	▼41.5	▼43.8	△0.7	▼26.1	▼10.6	▼1.2	▼22.6	▼19.1	▼33.6	▼26.6
	4月	▼67.2	▼46.0	▼60.0	▼45.9	▼93.3	▼65.6	▼87.9	▼87.5	▼55.0	▼89.9	▼91.2	▼92.5	▼93.0
	5月	▼70.1	▼49.6	▼51.6	▼31.2	▼96.3	▼53.8	▼85.2	▼90.7	▼75.9	▼85.9	▼91.9	▼90.0	▼87.0
	6月	▼66.6	▼49.0	▼52.9	▼22.0	▼95.0	▼69.1	▼85.8	▼87.3	▼68.7	▼89.5	▼88.4	▼87.7	▼91.0
	7月	▼55.1	▼43.0	▼51.2	▼17.0	▼93.7	▼57.1	▼75.1	▼82.4	▼52.0	▼77.6	▼64.0	▼72.1	▼64.5
	8月	▼49.4	▼39.4	▼43.7	▼9.4	▼92.6	▼62.3	▼69.4	▼82.2	▼48.0	▼62.3	▼49.8	▼64.0	▼46.2
	9月	▼50.1	▼46.7	▼51.1	▼4.4	▼92.8	▼54.7	▼68.8	▼80.9	▼51.5	▼65.1	▼56.0	▼67.0	▼61.1
	10月	▼48.4	▼46.4	▼44.5	▼1.1	▼92.2	▼47.6	▼67.3	▼79.1	▼48.6	▼67.6	▼61.4	▼70.1	▼67.5
	11月	▼48.0	▼44.5	▼44.9	▼3.6	▼90.9	▼44.1	▼66.2	▼74.4	▼42.7	▼81.0	▼75.0	▼79.5	▼72.5
	12月	▼45.9	▼42.7	▼52.1	▼4.2	▼88.0	▼36.9	▼63.1	▼54.3	▼43.2	▼75.6	▼66.7	▼80.2	▼67.2
2021年	1月	▼48.3	▼48.2	▼55.4	▼14.4	▼87.2	▼32.1	▼61.3	▼60.7	▼43.9	▼81.6	▼64.6	▼82.0	▼69.6
	2月	▼48.9	▼53.6	▼45.1	△46.1	▼85.6	▼32.6	▼60.8	▼59.1	▼45.0	▼89.6	▼71.5	▼86.9	▼79.5
	3月	▼31.9	▼48.3	△11.2	△80.6	▼74.2	▼21.4	▼45.1	▼40.4	▼33.6	▼87.5	▼68.5	▼77.3	▼70.2
	4月	△2.8	△14.4	▼0.2	▼0.5	△2.6	▼4.4	△2.6	△18.9	△1.6	△13.6	△8.1	△32.1	△31.1
	5月	△92.0	▼14.5	△13.8	△57.9	△353.1	△19.2	△229.2	△619.7	△201.9	△4.1	△262.9	△108.6	△144.2
	6月	△77.3	▼25.1	△16.8	△23.3	△216.5	△59.4	△171.3	△373.1	△153.9	△81.7	△211.6	△114.8	△412.3
	7月	△51.2	▼18.6	△11.7	△27.4	△192.9	△43.4	△87.3	△149.3	△75.1	△48.5	△74.5	△67.8	△91.9
2021年 8月	1週目	△35.4	▼19.9	▼4.7	△7.6	△157.7	△86.6	△53.4	△64.1	△63.1	△17.9	△40.4	△42.0	△39.3
	2週目	△27.1	▼13.5	▼5.4	▼26.9	△131.4	△104.5	△68.4	△56.5	△63.6	△13.1	△38.6	△43.0	△38.5
	3週目	△27.8	▼15.9	▼5.9	▼26.7	△145.3	△92.0	△57.7	△63.3	△62.5	△16.6	△39.0	△45.4	△39.9

主要国の航空会社における定期便総座席数の前々年同期比の推移（単位 %）

		世界	日本	韓国	中国	シンガポール	インド	UAE	豪州	アメリカ	イギリス	フランス	ドイツ	スペイン
2021年	3月	▼44.8	▼57.9	▼43.8	△5.7	▼85.5	▼20.8	▼59.4	▼46.8	▼34.4	▼90.3	▼74.5	▼84.9	▼78.1
	4月	▼43.0	▼51.0	▼43.3	△5.5	▼84.5	▼19.3	▼53.1	▼36.5	▼31.2	▼89.8	▼76.0	▼81.0	▼75.5
	5月	▼42.7	▼56.9	▼44.9	△8.7	▼83.1	▼44.9	▼51.4	▼32.8	▼27.2	▼85.3	▼70.4	▼79.2	▼68.2
	6月	▼38.7	▼59.9	▼45.8	△0.5	▼83.1	▼48.2	▼57.6	▼37.7	▼19.2	▼75.8	▼57.4	▼70.0	▼52.1
	7月	▼32.1	▼53.6	▼45.6	△5.7	▼81.6	▼38.5	▼53.3	▼56.0	▼16.0	▼66.7	▼37.2	▼53.1	▼31.8
2021年 8月	1週目	▼31.7	▼48.7	▼46.7	▼4.3	▼81.8	▼28.1	▼54.7	▼70.5	▼16.2	▼58.1	▼30.9	▼47.7	▼25.5
	2週目	▼36.1	▼44.3	▼47.0	▼34.7	▼82.0	▼26.5	▼51.9	▼72.5	▼15.2	▼57.9	▼30.8	▼47.8	▼25.0
	3週目	▼35.3	▼50.5	▼46.5	▼32.8	▼81.6	▼27.0	▼50.8	▼70.7	▼15.4	▼55.7	▼31.4	▼48.4	▼25.4

出典) OAG Global Scheduled Flights Change year-over-year

※発表元の6月分のデータ形式が週単位の数値のみとなっていた為、6月は2週目を対象に前年同週比・前々年同週比を集計した。

(8) 為替レートの推移

月平均Telegraphic Transfer Buying (「外貨」を「円」に交換するときのレート)

数値が小さくなるほど円高となり、外国人が訪日旅行をする際不利となる

時点	米ドル	ユーロ	英ポンド	豪ドル	香港ドル	台湾ドル	中国 人民元	タイ バーツ	韓国 ウォン	
2019	1月	108.0	123.0	136.8	76.0	13.5	0.281	15.8	3.35	9.5
	2月	109.4	123.8	139.6	76.9	13.6	0.277	16.1	3.45	9.7
	3月	110.2	124.2	142.6	76.7	13.7	0.275	16.3	3.43	9.6
	4月	110.7	124.1	141.7	77.6	13.8	0.274	16.3	3.43	9.6
	5月	108.9	121.4	136.8	74.2	13.6	0.282	15.6	3.38	9.1
	6月	107.1	120.5	133.0	73.1	13.4	0.288	15.4	3.39	9.0
	7月	107.3	120.0	131.2	73.6	13.4	0.293	15.4	3.44	9.0
	8月	105.3	116.8	125.3	70.0	13.1	0.288	14.7	3.38	8.6
	9月	106.5	116.7	128.5	71.1	13.3	0.288	14.8	3.43	8.8
	10月	107.2	117.9	132.4	71.4	13.4	0.282	14.9	3.48	8.9
	11月	107.9	118.8	136.3	72.3	13.5	0.278	15.2	3.52	9.1
	12月	108.2	119.8	139.0	73.1	13.6	0.272	15.3	3.54	9.1
2020	1月	108.4	119.9	138.9	72.9	13.6	0.272	15.5	3.51	9.2
	2月	109.0	118.5	138.7	71.4	13.7	0.272	15.4	3.44	9.0
	3月	106.4	117.5	129.2	65.0	13.4	0.278	15.0	3.28	8.6
	4月	107.0	115.9	130.0	65.8	13.5	0.276	15.0	3.23	8.6
	5月	106.4	115.5	127.8	68.1	13.4	0.277	14.8	3.27	8.6
	6月	106.6	119.6	130.8	72.1	13.5	0.274	14.9	3.37	8.7
	7月	105.8	120.7	131.1	73.0	13.4	0.273	14.9	3.33	8.7
	8月	105.1	123.9	135.3	74.3	13.3	0.275	15.0	3.32	8.8
	9月	104.8	123.2	133.3	74.5	13.2	0.274	15.2	3.29	8.8
	10月	104.3	122.4	132.6	73.0	13.2	0.270	15.4	3.29	9.0
	11月	103.4	122.0	133.9	73.9	13.0	0.271	15.5	3.35	9.2
	12月	102.8	124.7	135.4	76.0	13.0	0.269	15.6	3.37	9.3
2021	1月	102.7	124.7	137.5	78.1	12.9	0.268	15.7	3.38	9.3
	2月	104.4	125.9	141.9	79.6	13.2	0.263	16.1	3.44	9.3
	3月	107.6	127.9	146.6	81.8	13.6	0.257	16.4	3.45	9.4
	4月	108.1	128.9	147.0	82.0	13.6	0.257	16.4	3.41	9.6
	5月	108.2	131.2	150.0	82.8	13.6	0.250	16.7	3.41	9.5
	6月	109.1	131.3	150.6	82.2	13.8	0.250	16.9	3.43	9.6
	7月	109.3	128.9	148.4	80.0	13.8	0.252	16.7	3.30	9.5

※韓国ウォンは 100 ウォンあたりのレート

出所) 三菱UFJ リサーチ & コンサルティング 外国為替相場

宿泊状況調査結果詳細 (2021年7月)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(7月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	350	105	232.9%	48.0%	24.9%	641	180	255.1%	50.8%	24.2%	336	109	208.3%	45.2%	23.3%
	カナダ	10	3	233.3%	1.4%	0.7%	10	3	233.3%	0.8%	0.4%	7	2	250.0%	0.9%	0.4%
	北米小計	360	108	232.9%	49.4%	25.6%	651	183	254.8%	51.6%	24.6%	343	111	209.0%	46.2%	23.8%
中南米	メキシコ	4	0	100.0%	0.5%	0.0%	4	0	100.0%	0.3%	0.0%	2	0	100.0%	0.3%	0.0%
	ブラジル	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	その他	0	9	-100.0%	0.0%	2.1%	2	18	-88.9%	0.2%	2.4%	0	13	-100.0%	0.0%	2.8%
	南米小計	4	9	-55.6%	0.5%	2.1%	6	18	-66.7%	0.5%	2.4%	2	13	-84.6%	0.3%	2.8%
ヨーロッパ	イギリス	17	7	145.5%	2.4%	1.7%	27	6	350.0%	2.1%	0.8%	18	13	38.5%	2.4%	2.8%
	フランス	25	13	83.9%	3.4%	3.2%	36	35	2.9%	2.9%	4.7%	30	21	42.9%	4.0%	4.5%
	ドイツ	0	3	-100.0%	0.0%	0.8%	39	14	178.6%	3.1%	1.9%	34	8	325.0%	4.6%	1.7%
	イタリア	4	7	-42.9%	0.5%	1.7%	4	12	-66.7%	0.3%	1.6%	3	8	-62.5%	0.4%	1.7%
	オランダ	20	0	100.0%	2.7%	0.0%	20	0	100.0%	1.6%	0.0%	18	0	100.0%	2.4%	0.0%
	スペイン	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	6	0	100.0%	0.5%	0.0%	4	0	100.0%	0.5%	0.0%
	スイス	0	15	-100.0%	0.0%	3.6%	0	24	-100.0%	0.0%	3.2%	0	14	-100.0%	0.0%	3.0%
	スウェーデン	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	フィンランド	0	1	-100.0%	0.0%	0.2%	0	4	-100.0%	0.0%	0.5%	0	3	-100.0%	0.0%	0.6%
	ロシア	5	10	-52.0%	0.7%	2.4%	8	11	-27.3%	0.6%	1.5%	6	7	-14.3%	0.8%	1.5%
	その他	7	9	-30.9%	0.9%	2.2%	26	47	-44.7%	2.1%	6.3%	23	21	9.5%	3.1%	4.5%
ヨーロッパ小計	77	66	16.9%	10.6%	15.6%	166	153	8.5%	13.2%	20.5%	136	95	43.2%	18.3%	20.3%	
東アジア	中国	76	47	60.3%	10.4%	11.2%	124	117	5.7%	9.8%	15.7%	80	92	-13.0%	10.8%	19.7%
	台湾	19	9	113.0%	2.6%	2.1%	23	4	496.3%	1.8%	0.5%	12	6	100.0%	1.6%	1.3%
	香港	5	13	-64.5%	0.6%	3.0%	9	29	-68.4%	0.7%	3.8%	5	16	-68.7%	0.7%	3.4%
	韓国	19	5	261.7%	2.6%	1.2%	31	9	244.4%	2.5%	1.2%	19	7	171.4%	2.6%	1.5%
	東アジア小計	118	74	59.3%	16.3%	17.6%	187	158	17.9%	14.8%	21.3%	116	121	-4.1%	15.6%	25.9%
東南アジア	フィリピン	15	8	87.5%	2.1%	1.9%	15	8	87.5%	1.2%	1.1%	7	7	0.0%	0.9%	1.5%
	ベトナム	12	0	100.0%	1.6%	0.0%	26	0	100.0%	2.1%	0.0%	13	0	100.0%	1.7%	0.0%
	タイ	6	4	37.5%	0.8%	0.9%	11	12	-8.3%	0.9%	1.6%	7	8	-12.5%	0.9%	1.7%
	インドネシア	9	3	200.0%	1.2%	0.7%	9	3	200.0%	0.7%	0.4%	6	2	200.0%	0.8%	0.4%
	マレーシア	0	7	-100.0%	0.0%	1.7%	12	7	71.4%	1.0%	0.9%	7	7	0.0%	0.9%	1.5%
	シンガポール	4	19	-80.5%	0.5%	4.5%	26	57	-54.4%	2.1%	7.7%	11	16	-31.2%	1.5%	3.4%
	インド	2	7	-71.4%	0.3%	1.7%	3	11	-72.7%	0.2%	1.5%	2	7	-71.4%	0.3%	1.5%
	その他	52	67	-22.4%	7.1%	15.9%	54	70	-22.9%	4.3%	9.4%	49	40	22.5%	6.6%	8.6%
東南アジア小計	99	115	-13.7%	13.6%	27.2%	156	168	-7.1%	12.4%	22.6%	102	87	17.2%	13.7%	18.6%	
中東	イスラエル	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	カタール	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	UAE	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	8	0	100.0%	0.6%	0.0%	4	0	100.0%	0.5%	0.0%
	サウジアラビア	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	トルコ	1	0	100.0%	0.1%	0.0%	1	0	100.0%	0.1%	0.0%	1	0	100.0%	0.1%	0.0%
	その他	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	中東小計	1	0	100.0%	0.1%	0.0%	9	0	100.0%	0.7%	0.0%	5	0	100.0%	0.7%	0.0%
オセアニア	オーストラリア	5	14	-61.9%	0.7%	3.3%	16	14	14.3%	1.3%	1.9%	5	9	-44.4%	0.7%	1.9%
	ニュージーランド	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	1	0	100.0%	0.1%	0.0%	1	0	100.0%	0.1%	0.0%
	その他	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
	オセアニア小計	5	14	-61.9%	0.7%	3.3%	17	14	21.4%	1.3%	1.9%	6	9	-33.3%	0.8%	1.9%
アフリカ	4	0	100.0%	0.5%	0.0%	4	0	100.0%	0.3%	0.0%	2	0	100.0%	0.3%	0.0%	
海外その他	59	36	65.1%	8.1%	8.5%	65	50	30.0%	5.2%	6.7%	31	31	0.0%	4.2%	6.6%	
外国人合計	728	422	72.4%			1,261	745	69.2%			743	467	59.1%			
日本人合計	160,213	95,955	67.0%			250,382	137,267	82.4%			167,537	91,268	83.6%			
合計	160,941	96,378	67.0%			251,643	138,012	82.3%			168,280	91,735	83.4%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	549,297室	460,354室	19.3%
稼働客室数	168,280室	91,735室	83.4%
稼働率	30.6%	19.9%	10.7ポイント増
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.5%	0.5%	-
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	0.4%	0.5%	0.1ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2021年7月1日~2021年7月31日

(2)対象施設数:99ホテル(17,897室)

宿泊状況調査結果詳細 (2021年1月～7月累計)

(公社)京都市観光協会
(公財)京都文化交流コンベンションビューロー

国・地域		2021年(1月～7月)														
		実人数					延べ人数					延べ部屋数				
		2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比	2021	2020	伸率	2021 構成比	2020 構成比
北米	アメリカ	1,010	9,036	-88.8%	41.2%	11.7%	2,508	32,797	-92.4%	102.2%	42.5%	1,581	19,998	-92.1%	64.5%	25.9%
	カナダ	37	1,065	-96.5%	1.5%	1.4%	56	5,295	-98.9%	2.3%	6.9%	50	2,987	-98.3%	2.0%	3.9%
	北米小計	1,047	10,101	-89.6%	42.7%	13.1%	2,564	38,092	-93.3%	104.5%	49.4%	1,631	22,985	-92.9%	66.5%	29.8%
中南米	メキシコ	5	472	-98.9%	0.2%	0.6%	6	2,447	-99.8%	0.2%	3.2%	4	1,333	-99.7%	0.2%	1.7%
	ブラジル	2	368	-99.5%	0.1%	0.5%	8	2,071	-99.6%	0.3%	2.7%	4	1,102	-99.6%	0.2%	1.4%
	その他	22	374	-94.1%	0.9%	0.5%	56	1,734	-96.8%	2.3%	2.2%	38	929	-95.9%	1.5%	1.2%
	南米小計	29	1,214	-97.6%	1.2%	1.6%	70	6,252	-98.9%	2.9%	8.1%	46	3,364	-98.6%	1.9%	4.4%
ヨーロッパ	イギリス	39	1,774	-97.8%	1.8%	2.3%	112	10,836	-99.0%	4.6%	14.1%	75	6,243	-98.8%	3.1%	8.1%
	フランス	77	1,279	-94.0%	3.1%	1.7%	152	7,608	-98.0%	6.2%	9.9%	126	4,252	-97.0%	5.1%	5.5%
	ドイツ	43	770	-94.5%	1.7%	1.0%	277	5,301	-94.8%	11.3%	6.9%	175	3,235	-94.6%	7.1%	4.2%
	イタリア	38	639	-94.1%	1.5%	0.8%	52	4,369	-98.8%	2.1%	5.7%	46	2,384	-98.1%	1.9%	3.1%
	オランダ	26	180	-85.6%	1.1%	0.2%	50	1,677	-97.0%	2.0%	2.2%	46	940	-95.1%	1.9%	1.2%
	スペイン	2	870	-99.8%	0.1%	1.1%	19	4,226	-99.6%	0.8%	5.5%	11	2,287	-99.5%	0.4%	3.0%
	スイス	3	328	-99.1%	0.1%	0.4%	35	1,917	-98.2%	1.4%	2.5%	29	1,090	-97.3%	1.2%	1.4%
	スウェーデン	2	265	-99.2%	0.1%	0.3%	3	1,210	-99.8%	0.1%	1.6%	3	693	-99.6%	0.1%	0.9%
	フィンランド	1	173	-99.4%	0.0%	0.2%	2	1,191	-99.8%	0.1%	1.5%	2	700	-99.7%	0.1%	0.9%
	ロシア	18	339	-94.7%	0.7%	0.4%	44	1,756	-97.5%	1.8%	2.3%	36	1,042	-96.5%	1.5%	1.4%
その他	103	1,418	-92.8%	4.2%	1.8%	730	7,032	-89.6%	29.8%	9.1%	698	4,027	-82.7%	28.5%	5.2%	
ヨーロッパ小計	351	8,035	-95.6%	14.3%	10.4%	1,476	47,123	-96.9%	60.2%	61.1%	1,247	26,893	-95.4%	50.8%	34.9%	
東アジア	中国	266	25,473	-99.0%	10.8%	33.0%	610	124,248	-99.5%	24.9%	161.2%	450	63,034	-99.3%	18.3%	81.8%
	台湾	75	12,521	-99.4%	3.1%	16.2%	120	40,224	-99.7%	4.9%	52.2%	80	20,248	-99.6%	3.3%	26.3%
	香港	18	3,440	-99.5%	0.7%	4.5%	18	12,437	-99.9%	0.7%	16.1%	15	6,603	-99.8%	0.6%	8.6%
	韓国	58	2,690	-97.9%	2.3%	3.5%	162	9,935	-98.4%	6.6%	12.9%	116	5,735	-98.0%	4.7%	7.4%
東アジア小計	416	44,124	-99.1%	17.0%	57.2%	910	186,843	-99.5%	37.1%	242.3%	661	95,620	-99.3%	26.9%	124.0%	
東南アジア	フィリピン	20	538	-96.3%	0.8%	0.7%	49	1,966	-97.5%	2.0%	2.5%	25	995	-97.5%	1.0%	1.3%
	ベトナム	37	136	-72.8%	1.5%	0.2%	69	562	-87.7%	2.8%	0.7%	43	280	-84.6%	1.8%	0.4%
	タイ	23	1,289	-98.3%	0.9%	1.7%	80	4,449	-98.2%	3.3%	5.8%	58	2,440	-97.6%	2.4%	3.2%
	インドネシア	15	1,251	-98.8%	0.6%	1.6%	43	4,844	-99.1%	1.8%	6.3%	34	2,459	-98.6%	1.4%	3.2%
	マレーシア	18	995	-98.2%	0.7%	1.3%	49	3,727	-98.7%	2.0%	4.8%	31	1,954	-98.4%	1.3%	2.5%
	シンガポール	30	1,952	-98.5%	1.2%	2.5%	104	8,425	-98.8%	4.2%	10.9%	63	4,514	-98.6%	2.6%	5.9%
	インド	31	279	-88.9%	1.3%	0.4%	44	900	-95.1%	1.8%	1.2%	27	507	-94.7%	1.1%	0.7%
	その他	210	727	-71.1%	8.6%	0.9%	294	2,331	-87.4%	12.0%	3.0%	218	1,374	-84.1%	8.9%	1.8%
東南アジア小計	383	7,167	-94.7%	15.6%	9.3%	732	27,204	-97.3%	29.8%	35.3%	499	14,523	-96.6%	20.3%	18.8%	
中東	イスラエル	0	90	-100.0%	0.0%	0.1%	4	908	-99.6%	0.2%	1.2%	4	504	-99.2%	0.2%	0.7%
	カタール	2	11	-81.8%	0.1%	0.0%	10	46	-78.3%	0.4%	0.1%	10	26	-61.5%	0.4%	0.0%
	UAE	5	57	-91.2%	0.2%	0.1%	8	225	-96.4%	0.3%	0.3%	6	121	-95.0%	0.2%	0.2%
	サウジアラビア	0	33	-100.0%	0.0%	0.0%	0	163	-100.0%	0.0%	0.2%	0	91	-100.0%	0.0%	0.1%
	トルコ	1	27	-96.3%	0.0%	0.0%	1	140	-99.3%	0.0%	0.2%	1	75	-98.7%	0.0%	0.1%
	その他	16	106	-84.9%	0.7%	0.1%	80	430	-81.4%	3.3%	0.6%	79	258	-69.4%	3.2%	0.3%
中東小計	24	324	-92.6%	1.0%	0.4%	103	1,912	-94.6%	4.2%	2.5%	100	1,075	-90.7%	4.1%	1.4%	
オセアニア	オーストラリア	21	4,832	-99.6%	0.9%	6.3%	55	28,582	-99.8%	2.2%	37.1%	33	14,615	-99.8%	1.3%	19.0%
	ニュージーランド	0	311	-100.0%	0.0%	0.4%	7	2,177	-99.7%	0.3%	2.8%	3	1,168	-99.7%	0.1%	1.5%
	その他	7	15	-53.3%	0.3%	0.0%	23	87	-73.6%	0.9%	0.1%	22	47	-53.2%	0.9%	0.1%
	オセアニア小計	28	5,158	-99.5%	1.2%	6.7%	85	30,846	-99.7%	3.5%	40.0%	58	15,830	-99.6%	2.4%	20.5%
アフリカ	13	92	-85.9%	0.5%	0.1%	67	324	-79.3%	2.7%	0.4%	65	217	-70.0%	2.6%	0.3%	
海外その他	161	884	-81.7%	6.6%	1.1%	566	4,121	-86.3%	23.1%	5.3%	2,449	2,541	-3.6%	99.8%	3.3%	
外国人合計	2,453	77,100	-96.8%			6,572	342,718	-98.1%			6,756	183,048	-96.3%			
日本人合計	712,556	523,617	36.1%			1,061,906	896,737	18.4%			701,168	578,540	21.2%			
合計	715,009	600,717	19.0%			1,068,478	1,239,455	-13.8%			707,924	761,588	-7.0%			

	2021	2020	伸率・前年同月差
販売可能客室数	3,206,877室	2,624,846室	22.2%
稼働客室数	707,924室	761,588室	-7.0%
稼働率	22.1%	29.0%	6.9ポイント減
外国人比率 (延べ人数ベース)	0.6%	27.7%	27.1ポイント減
外国人比率 (延べ部屋数ベース)	1.0%	24.0%	23.0ポイント減

(注)実人数もしくは延べ人数の集計がない施設の数値については、回答のあった施設の平均値(国・地域別)をもとに算出。

(1)調査時期:2021年1月1日～2021年7月31日

(2)回答施設数:【2021年】1月(68ホテル13,837室)、2月(68ホテル13,762室)、3月(81ホテル15,330室)、4月(94ホテル16,997室)、5月(95ホテル16,762室)、6月(98ホテル17,613室)、7月(99ホテル17,897室)